

SHOWA UNIVERSITY NEWS

4 APR. MAY 5
2024

昭和大学新聞
通巻 第619号 (隔月発行)

令和6年度 昭和大学入学式・入寮式

学生からの寄稿「大切な仲間、一生の思い出」



2

Special Feature

令和6年度
昭和大入学式・入寮式
学長告辞

6

News & Topics

入職式・入学式・卒業式・修了式・各賞受賞者
オープンキャンパス 江東豊洲病院開院10周年
特別協定校で出張講義と体験授業 ほか

16

Student Life

学生寄稿
「大切な仲間、一生の思い出」

18

Meeting Report (学内会議報告)

22

Information

綴込

Database

入試の結果と総評
卒業生・修了生・国家試験合格者・新入生

昭和大の一員として青春の新たな ページが始まる

医療人への夢と希望を胸に 598名が入学・入寮

入学式

4月7日、明治神宮会館にて令和6年度昭和大入学式を挙行了した。

医学部129名、歯学部101名（うち編入生2名）、薬学部208名、保健医療学部160名（看護学科110名（うち編入生9名）・リハビリテーション学科理学療法学専攻39名・リハビリテーション学科作業療法学専攻11名）の合計598名が医療人としての第一歩を踏み出した。

久光正学長の告辞（P4）に続き、小口勝司理事長は祝辞で「本日より、昭和大の一員となり、青春の新しい1ページが始まります。人生にとって、青春はとても大事なものであり、いくつになっても、忘れられない宝物であります。本学在学中にこの宝物をしっかり磨いてほしいと思います。その第一歩が、富士吉田での寮生活であり、チーム医療教育でもあり、臨床教育でもあります。私達は、皆さんをできる限りの力で援助したいと思います。そして、立

派に成長されることを期待しています」と述べた。

続いて、昭和大宣言を新入生代表の宮本晃慈さん（医学部医学科）の発声に合わせて、新入生および昭和大関係者一同で唱和した。

そして、グリークラブ・OBOG有志一同で校歌を斉唱した。

式の最後の新入生歓迎プログラムでは、歓迎の辞を在学生代表の2名が今後の寮生活やクラブ活動などについてユーモアを交えて語り、Medical All Stars Jazz Orchestraが歓迎の演奏を、応援指導部が新入生へのエールの演舞で和やかな雰囲気となった。

入学式終了後、新入生はバスに乗車して一路富士吉田キャンパスへ向かった。

入寮式

4月8日、昭和大富士吉田スクエアガーデンにて、令和6年度昭和大入寮式を挙行了した。

久光正学長、倉田知光富士吉田教育部長、小倉浩教育委員長、山本雅人学生部長の挨拶の後、教育職員および寮監の紹介が行われた。

続いて、学生の代表となる学生会中央委員の紹介があり、全員で昭和大宣言を唱和し、閉式となった。

午後は、Identity教育として、小口勝司理事長が講演を行い、学部別Identity教育では、各学部長から今後の学修について講話があった。

新入生は、期待や希望に胸を膨らませ寮生活をスタートした。





学長告辞

昭和学生長 久光 正

昭和大学に入学された皆さん、ご入学おめでとうございます。そしてご家族の皆さんも、さぞ、お慶びのことと存じます。

私は昭和大学学長を拝命しております久光 正です。皆さんに学長としてお祝いの気持ちと充実した学生生活を送るための考え方についてお伝えしたいと思います。

本学の建学の精神は「至誠一貫」であります。社会に貢献する優れた医療人を育成する。この精神を建学以来持ち続け、多くの医療人を社会に輩出してきました。この度、入学された皆さんもまた、医学、歯学、薬学、保健医療学を修め、優れた医療人になるべく学修を積み重ねることになります。

では優れた医療人とはどのような人をいうのでしょうか。

私は、深い知識、優れた技術、適切な態度(心構え)を備えた人であると考えます。

人体の構造と機能、疾病や損傷、またその治療法などを知っている。これは「知識」です。

検査や治療の手技を正確・迅速かつ効果的に行うことができる。これは「技術」です。

患者さんは物ではなく、心を持った人です。赤ちゃんから老人まで対象年齢は広く、家庭環境もさまざまです。これらの患者さんの気持ち・考えを正しくみ取り、適切な言葉や立ち居振る舞いで、まごころを持って接する。これは「態度(心構え)」にあたります。

今日から毎日少しずつ、優れた医療人になるために、「頭を鍛え」「技を磨き」「心を養う」のです。

私はこの中でも特に「心を養う」ことの大切さについて強調し

たいと思います。

「心を養う」ためには「適切な態度を身につける」、「高いコミュニケーション能力を身につける」ことが大切です。富士吉田教育部での寮生活はこれらを育むのに大変適した環境であると思います。「礼儀」「思いやり」「意思の疎通」「友情」これらを育む素晴らしい機会です。この機会を大切に、富士吉田で過ごす「時」を皆さんが優れた医療人に向かってすすむ価値ある出発点としてください。

ヒトの命には限りがあります。限られた時間の中でどのような活動、仕事、生活をしていくのがそれぞれのヒトの人生であります。皆さんは将来、医療を基盤とした活動や仕事を人生の中心に据えることを決意して本学に入学されたことと思います。大学で学ぶ時間は決して長くはありません。しかし、学ぶべき事柄は多岐にわたり、その分量も無限にあります。最終目標に向け、その時点での到達目標を定め、効率的に学修することが大切です。教えてもらうという受け身では不十分で、積極的に自ら進んで学ぶ姿勢が極めて重要です。

皆さんは本学に入学して、それぞれの夢を実現しようとしています。ひとつの夢の実現により、次の夢が生まれ、これを実現するとその次が生まれる。このようにしてヒトは成長、進歩するのだと思います。

流通評論家の吉田貞雄氏は「夢の八訓」という考えを示しています。

- 「夢のある者には希望がある」
- 「希望のある者には目標がある」
- 「目標のある者には計画がある」
- 「計画のある者には行動がある」
- 「行動のある者には実績がある」
- 「実績のある者には反省がある」
- 「反省のある者には進歩がある」
- 「進歩のある者には夢がある」

希望(夢)、目標、計画(P.L.A.N)、行動(D.O)、反省(C.H.E.C.K)、改善・進歩(A.C.T.I.O.N)、希望(夢)とPDCAサイクルを回す前に「夢と希望が心の支えになる、夢を叶えるためには夢をもって」と強調されています。

私は夢(希望)をもつことが目標達成のための重要な原動力であることをお伝えしたいと思います。

先程も申しましたようにヒトの命には限りがあります。「時」はその人の中を通り過ぎていくもののようにも感じられます。

ドイツの詩人シラーは次のように「時」について述べています。「時の歩みには3通りある。未来はためらいながら近づき、現在は矢のように飛び去り、過去は永遠に静止している」

時の過ぎる早さは変わらないはずですが、私の年齢になると、この「時」の過ぎ方のスピード感はまさにその通りと納得できるものです。ためらいながら近づく未来に自らの夢を映しだし、目標と計画をしっかりと立てておき、矢のように飛び去る現在を情熱をもって行動することが夢を実現するコツといえるように思います。

皆さんは富士吉田で過ごす限られた「時」を大切にしてください。生涯にわたっておつきあいのできる多くの友人をつくり、課外活動に没頭し、なおかつ大いに学修するようにしてください。矢のように飛び去る「時」を意味ある「時」に色づけしてください。そして皆さんが過ごす4年間あるいは6年間で色彩豊かな素晴らしい「時」になることをお祈りいたします。

こんな言葉があります。

変えられないもの 過去と他人
変えられるもの 未来と自分

皆さんに素晴らしい未来が訪れることを期待しています。ご入学おめでとうございます

これをもって学長告辞といたします。

令和6年4月7日
昭和学生長 久光 正

2024.4.1

使命感を持って1,103名が入職

4月1日、明治神宮会館にて令和6年度学校法人昭和大学入職式を挙行了。

今年度は1,103名の新入職員が昭和大学で新たな一歩を踏み出すことになった。

開式に先立ち、本学と包括連携協定を締結している洗足学園音楽大学の篠原真客員教授によるピアノ演奏が行われ、多くの拍手に包まれた。

小口勝司理事長は訓示の中で「本学では、社会に貢献する優れた医療人を育成することを目標としてきました。優れた医療人にとって大切なことは『至誠一貫』という言葉に表されています。新入職員の皆さんには、この建学の精神『至誠一貫』を生涯にわたって貫いていただきたいです。皆さんのこれからの活躍と今後の発展を祈念いたします。一緒に楽しく頑張りましょう」と述べ、新入職員の奮闘に期待を寄せた。

久光正学長の祝辞の後、新入職員代表は「昭和大学発展のために微力ながら全力を尽くしてそれぞれの職務に精励し、昭和大学の一員として輝く伝統と至誠一貫の精神を継承することを誓います」と宣誓し、決意を新たにしました。

式では辞令交付、昭和大学宣言の唱和、校歌斉唱が行われたほか、洗足学園音楽大学のミュージカルコースの学生たちによる新入職員への祝賀演奏としてミュージカルソングの数々を披露していただいた。

式典・行事



1 訓示：小口勝司理事長 2 会場の様子 3 洗足学園音楽大学によるパフォーマンス 4 記念撮影

2024.4.6

106名が研究者として未来の医学をつくる大学院入学式

4月6日、上條記念館にて令和6年度昭和大学大学院入学式を挙行了。医学研究科40名、歯学研究科22名、薬学研究科23名、保健医療学研究科の博士前期課程17名と博士後期課程4名のあわせて106名が、研究者としてのスタートを切った。

久光正学長は告辞で「大学院は現在ではなく未来をつくる組織です。皆さんはそれぞれの研究テーマの中で新しいものを見つけ、生み出していくことになります。修得した知識や技術をもとに、発表した論文は世界中の人が知るものとなり、ひいては医学・医療の進歩に寄与することにつながります。ぜひ大いに学び、未来の医学をつくっていくという気概を持ち、頑張ってください」と述べた。

各研究科長からの挨拶の後、校歌斉唱や昭和大学宣言の唱和が行われ、新入生一同、引き締まった面持ちで臨んでいた。

閉式後は上條記念ミュージアムの見学が行われた。新入生オリエンテーションも各研究科で実施し、カリキュラムや学位取得までの課程について熱心な指導が行われた。

式典・行事 大学院



1 告辞：久光正学長 2 式典の様子 3 管弦楽団の演奏 4 上條記念ミュージアム見学の様子

2024.4.6

助産師を志す14名が学修に励む 助産学専攻科入学式

4月6日、上條記念館にて令和6年度昭和大学助産学専攻科入学式を挙行し、助産師を志す14名が入学した。

久光正学長の告辞の後、下平和久助産学専攻科長は挨拶で「ここ上條記念館のシダレザクラも、近くの立会道路の桜も満開を迎えました。毎年の開花を予想するのが難しいのと同じで、科学に基づいたお産でも様々なことが起こります。不妊治療のサポートや産後の母親の心のケア、子どもや若者への早期からの教育活動などにおいて、助産師はその中核を担っています。1年という僅かな期間ですが、学修に励み、将来はmidwife、つまり女性の一生に寄り添う立場として、助産師の職種を極めていただきたい」と述べた。



1 挨拶：下平和久専攻科長 2 昭和大学宣言

と述べた。

本学で助産師を志す学生は、学士課程を卒業後、助産学専攻科に進学し、専門科目を1年間学修する。

2024.4.6

29講座を開講予定、8月には特別企画も リカレントカレッジ春期に146名が入学

4月6日、上條記念館にて令和6年度春期昭和大学リカレントカレッジ入学式・開講式を挙行し、146名が入学した。

本学の包括連携協定校である洗足学園音楽大学のチェリスト・荒庸子教授と同ミュージカルコース芸術監督であるピアノ伴奏の篠原真客員教授の演奏により、華やかな開会となった。

小川良雄プリシパルは式辞で「リカレントカレッジの理念は、医系総合大学である昭和大学が提供する本学の特徴を生かし、医学医療だけでなく、広い学びを通して社会人の皆さんの知的探求の一助となり、また新たな価値を見出し、さらに新たな文化の発信の拠点となることです。受講を通し、深まった仲がその後の交流につながることもあり、大変嬉しく思っています。今年度春期

は29講座の開講を予定しております。また、8月には特別企画（夏）『日本の伝統芸能を知る』をご用意しています。講師・受講生ともに楽しく取り組んでいきましょう」と述べた。

また学校法人小口勝司理事長、昭和大学久光正学長より、自らの研鑽に臨む一同を讃え、祝辞が寄せられた。受講生は今後、多彩なプログラムを受講し、知の探究を深めていく。

式典・行事 リカレントカレッジ 卒業教育・生涯研修



1 式辞：小川良雄プリシパル 2 講師紹介

2024.4.2

151名が夢をかなえるために第一歩を踏み出す 医学部附属看護専門学校入学式

4月2日、第61回医学部附属看護専門学校入学式を昭和大学上條記念館（上條ホール）で挙行し、新入生151名が看護の道への決意を胸に第一歩を踏み出した。

木内祐二学校長は告辞で「本校は開校以来90年以上にわたり、社会に広く貢献する看護師の育成に携わってきた、全国の中でも伝統ある学校です。昭和大学の理念『至誠一貫』とともに、看護専門学校では『清楚な美』という精神を大切にしています。校章のモチーフともなっている百合の花には、誠実さ、真摯さ、謙虚さを備えた内面から美しい看護師となってほしいという思いが込められています。清楚な美をうつつだす心を日常から育てていただきたいと思えます。皆さんはこれからの三年間で知識・技術・態度において目覚ましく成長されることでしょう。忙しくもわくわくする学修の日々を、教職員一同、全力で支援します。看護師とはす



1 新入生代表による昭和大学宣言 2 告辞：木内祐二学校長

ばらしい職業です。皆さんの夢をかなえるため、共に学び、成長していきましょう」と述べた。

続いて、昭和大学 久光正学長、小風暁医学部長より祝辞、学校法人昭和大学 小口勝司理事長、上條由美副理事長から来賓祝辞があり、新入生へ期待の言葉が送られた。

そして、世界的な医の倫理規定であるジュネーブ宣言と昭和大学の理念をもとに規定された昭和大学宣言を新入生代表が壇上にて読み上げた。

式典終了後は、出席者全員による記念撮影が行われた。

式典・行事 医学部附属看護専門学校

100品種以上のウメを植栽、バラ園やベリー園も設置 「昭和大学横浜自然教育園」開園

2月26日、昭和大学横浜自然教育園の開園式を挙行了。
この度開園した横浜自然教育園は、昭和大学横浜自然教育園整備事業として、2020年度から4か年計画で整備されたもの。
敷地面積約14,000㎡の中には、八重寒紅や雲の曙など多数のウメが植栽され、その栽培品種数は100を超える。
開園式当日は、青く澄み渡った空に白く美しい白梅や鮮やかなピンク色の紅梅が豊かな香りとともに見頃を迎えていた。
ウメのほか、敷地内にはバラ園やベリー園も設けられ、これからは四季折々の風景を楽しむことができる。



1 参加者による記念撮影 2 見学の様子 3 見頃を迎えたウメ

“理想の看護師像”を目指して 143名が新たな門出を迎える

3月1日、第58回卒業式を上條記念館で挙行了。
143名が卒業を迎え、小川良雄学校長（当時）から総代に卒業証書が授与された。
卒業生代表は答辞で3年間の学生生活を振り返り「入学当初は新型コロナウイルス感染症の影響により、オンライン授業が多く、毎日必死に授業動画や課題と向き合っていました。実習が始まり専門的領域まで学修が進んでいくと、患者さんを多角的視点で捉え、起きている事柄を点と点で結び、患者さんやその家族のニーズは何かを考えることができました。3年間、毎日の生活を見守り支えてくれた家族、学校生活がより充実した日々になるように支えてくださった先生方、学びと成長の機会を与えてくださった指導者や患者さんのおかげでここまでこられたと実感しています。これまで過ごしてきた日々で自信と誇りを持ち、感謝の気持ちを忘れず、“理想の看護師像”に近づくことができるよう、初心を忘れず、ひたむきに努力していくことをここに誓います」と決意を表した。



1 在校生からの送辞 2 答辞を述べる卒業生 3 告辞を述べる小川良雄学校長（当時）

このほか式典では、小川学校長の告辞、小口勝司理事長、上條由美副理事長、久光正学長、小風暁医学部長からの祝辞や在学中に学業・人物ともに優秀であった卒業生に贈られる鈴木モヨ賞、石井満賞、そして昭校友会賞の授与も行われた。

大学院留学生5名に修了証書 今後も活発な国際交流に取り組む

3月5日、令和5年度大学院留学生修了証授与式・懇親会を上條記念館で挙行了。
令和5年度は23名の大学院留学生と32名の学部留学生を受け入れ、3月に5名が修了し帰国した。
モンゴル（2名）、フィリピン（1名）、マダガスカル（2名）からの留学生に久光正学長より修了証が授与された。
留学生の代表として、医学部内科学講座（呼吸器アレルギー内科学部門）で学んだアマルトヴシン・ガンボールドさん（モンゴ



1 宮崎隆国際交流センター長（左）と修了生の皆さん 2 記念撮影

ル）は昭和大学での1年間の思い出と帰国後の抱負を述べた。
昭和大学は今後も積極的な留学生の受け入れをはじめ、活発な国際交流活動に取り組んでいく。

助産のプロフェッショナルへ 13名が助産学専攻科を修了

3月15日、令和5年度昭和大学助産学専攻科修了式を上條記念館で挙行了。
所定の課程を修了した13名に久光正学長から修了証書が授与された。
久光学長の告辞に続き、小口勝司理事長、水井美生助産学同窓会副会長から祝辞があった。
下平和久助産学専攻科長は挨拶で「今後、臨床の現場ではこれまで学修していない新技術や新知識に出会い、不安になる事もあるかもしれませんが、本課程を修了された皆さんは柔軟に対応する力を身に付けているはず。最高の助産、最高のお産をプロデュースする素晴らしいプロフェッショナルになってくれると確信してお



1 修了証書授与 2 記念撮影

ります。臨床で何か研究したいことができれば、ぜひとも大学院への進学も考えてください。昭和大学は、いつでも皆さんを温かく迎える準備があります」と激励の言葉を述べた。
また、1年間の課程における成績優秀者に贈られる専攻科長賞、実習時における成績優秀者に贈られる同窓会長賞の授与が行われた。
修了生代表による昭和大学宣言が行われ、最後に記念撮影をし、閉式となった。

多くの家族が見守る中 531名が社会へと羽ばたく

3月19日、令和5年度昭和大学卒業式をパシフィコ横浜国立大ホールで挙行し、531名が医療人としての門出を迎えた。
今年度もご家族の人数制限は行わず、多数のご家族に見守られての開催となった。
久光正学長は告辞で「ヒトには3つのイキカタがあるといわれています。医療従事者が多く関わる患者さんの『生き方』、これは身体的なものです。二つ目は『活き方』、どのような活動・行動をするか、人生の送り方を指します。三つ目は『逝き方』、人生のゴールの仕方です。この場面にも医療は必ず関わりをもちます。昭和大学創業者である上條秀介博士は『不求一身安（一身の安きを求めず）』という言葉座右の銘とし、常に心に留め、自らの生き方の規範・戒めとされていました。卒業生の皆さん、これから接する患者さんはもちろん、皆さんご自身が、これまでお話しした3つのイキカタを大切に思い、医療人としての使命を常に忘れず、医療を通じて社会に大いに貢献して下さるよう心から願います」と述べた。



1 卒業生代表の答辞 2 学位記伝達式会場の様子（医学部） 3 4 卒業生の皆さん

小口勝司理事長の祝辞、卒業生代表の答辞の後、在学中に優秀な結果を残した卒業生に贈られる上條賞、同窓会賞、上條旗ヶ岡賞、そして最優秀チューデント・インストラクター賞の授与が行われた。
式典終了後は各学部で学位記伝達式が執り行われ、学部長から一人ひとりに学位記が手渡された。

教育・地域貢献など各面で幅広く協力 世田谷学園中学校高等学校と 包括連携協定を締結

昭和大学は世田谷学園中学校高等学校と包括連携協定を締結し、3月22日、世田谷学園中学校高等学校の学園修道館ホールにおいて調印式を執り行い、久光正学長と世田谷学園中学校高等学校の山本慈訓校長が協定書に署名した。今回の包括連携協定を契



1 記念撮影 2 施設見学の様子

機に、両校は教育・地域貢献等の各面にわたって広く協力し、交流を深めることにより互いに教育内容を充実させ、学生・生徒の資質向上を図っていく。

「女性と子どもにやさしい病院」を基本理念に発展 江東豊洲病院 開院10周年

3月24日に江東豊洲病院は開院10周年を迎えた。当院は1982（昭和57）年に開院した旧附属豊洲病院の実績を受け継ぎ、移転新築により規模を拡充して2014（平成26年）に開院。都市開発と人口増加が進む江東区臨海地域の中核病院として「女性と子どもにやさしい病院」を基本理念に掲げ、二次救急医療や災害拠点病院、地域周産期母子医療センターとして、また大学の附属病院として臨床教育・研究の拠点として発展してきた。

【開院10周年を迎えて 江東豊洲病院長 横山登】



3月5日、昭和大学江東豊洲病院の開院10周年を記念して開院時に撮影した同じ場所で小口理事長、上條副理事長、久光学長、小出統括病院担当理事、三邊理事（当時）、小風医学部長をお迎えして職員約250名で記念写真を撮影いたしました。

2014年3月24日の開院時と比べるとシンボルツリーもこの10年



で樹高も伸び太く大きく成熟してきました。当院もこの10年で、区東部の地域の皆様にも十分に認知され地域支援病院として順調に進んできました。次の10年も昭和大学の建学の精神である『至誠一貫』の理念で、安全・安心の医療を目指しながら大学の附属病院としてこれまで以上に高度医療の推進、地域の医療機関との更なる協力体制を強化していきたいと思えます。

医療の発展に貢献すべく 72名が大学院修了

3月25日、令和5年度昭和大学大学院修了式を上條記念館で挙行し、医学研究科23名、歯学研究科21名、薬学研究科15名、保健医療学研究科博士前期課程8名、同博士後期課程5名、合わせて72名が研究者としての門出を迎えた。

久光正学長は告辞で「学位の取得は新しい何かを発表し認められたということです。同時に、医療の世界が一步前進したと考えられます。海外においてもPh.D. M.D.という称号は大いに尊敬されます。また自分の書いた論文が海外の図書館に収蔵されているのを見つくと非常に嬉しく、勇気づけられ、さらに研究に励もうという気持ちになります。今後も世の中の医療に役に立てよう、研究や後進育成に努め、活躍していただきたい」と修了生のさらなる飛躍に期待を寄せた。



1 学位記授与
2 告辞：久光正学長
3 各研究科長からの学位記授与
4 式典の様子

続いて、小口勝司理事長から祝辞、各研究科長からの挨拶があった。

そして、在学中に学業・人物ともに優秀であった修了生に贈られる上條賞の授与が行われた。

95名の臨床研修医に修了証を授与 毎年ブラッシュアップし、より良い研修システムへ

3月26日、令和5年度昭和大学臨床研修修了式を上條記念館にて挙行了。今年度は、95名の臨床研修医が修了証の授与を受けた。

矢嶋宣幸医師臨床研修センター長の挨拶に続き、小口勝司理事長より式辞、久光正学長、小風暁医学部長から祝辞があった。

挨拶に続き、病院別のベスト研修医の表彰、研修医代表による昭和大学宣言が行われ、2年間の臨床研修の締めくくりとなった。



1 代表者による昭和大学宣言
2 挨拶：矢嶋宣幸医師臨床研修センター長
3 ベスト研修医表彰

歯学部92名が真新しい白衣を身につけ 臨床実習への決意を誓う

3月26日、令和6年歯学部白衣授与式を上條記念館で執り行った。

同式は、臨床実習に臨む学生に対し、医療人を目指す者としての自覚や心構えを促すことを目的に毎年実施している。

馬場一美歯学部長は告辞で、「皆さんは共用試験に合格し、これから臨床に出られます。萎縮せず全力で患者さんに向き合い、痛みを理解し、できるだけ多くのことを学んでください。歯学部の教育職員全員が支援をします。患者さんのほとんどは、いろいろな悩みや疾患を抱え、最高で最新鋭の専門性の高い診療を受けるために来院します。我々の治療を受けに来てくださるという心を忘れず、身だしなみを整え、真摯な態度で最大の努力をするという姿勢を貫いてください。後に唱和する昭和大学宣言の誓いに添い、実習に臨んでいただきたい」と述べた。



1 白衣授与
2 代表者による昭和大学宣言
3 式場の様子

歯学部新5年生92名に対し、教育職員から一人ひとりに白衣が授与され、真新しい白衣を身につけた学生は、これから始まる臨床実習への決意を新たにしました。

これから卒業まで、学生は本学歯科病院および実習施設で研鑽を重ねていく。

高度な看護実践を目的に78名が受講・臨地実習 認定看護師教育センター修了式

3月28日、令和5年度昭和大学認定看護師教育センター修了式を上條記念館で挙行し、久光正学長より所定の課程を修了した4期生78名に修了証書が授与された。

同センターは、質の高い医療を提供するマネジメント能力を有した看護師を育成し、国民の健康と安寧に貢献できる高度な看護実践者である認定看護師として社会に送り出すことを目的として、2020年10月に開講した。

今年度は手術看護分野20名、腎不全看護分野16名、認知症看護分野14名、感染管理分野15名、クリティカルケア分野13名が約1年間10か月の受講・臨地実習を経て、修了を迎えた。

久光正学長は式辞で「全国各地から同じ目的で集まった皆さんは、1年間の学修で知識と技術の向上を実感したのではないでしょ



1 会場の様子
2 修了証書授与
3 修了生代表挨拶

うか。更に研鑽を積み重ね、より優れた看護技術を駆使していただきたいと思っています。長い期間ではありませんが、昭和大学の校風、教育の考え方を感じていただければ、それも糧のひとつとして、全国で大いに活躍していただきたい」と述べた。

また、小口勝司理事長より祝辞、リカレントカレッジの小川良雄ブリンシパル、認定看護師教育センターの三村洋美センター長から修了生に向けて挨拶があった。

そして、最後に修了生代表が挨拶し、閉式となった。

キャンパスを彩る風物詩 夏みかん収穫イベント

2月28日、旗の台キャンパスにて夏みかん収穫イベントを開催した。

旗の台キャンパス10号館入口横に大きく育ったナツミカンの木がある。昨年秋頃から実がなりはじめ、1月には黄色く色づいてきた。

収穫祭当日は、たわわに実ったナツミカンを小口勝司理事長、久光正学長、そして学生代表2名が収穫した。また、学生有志が準備したナツミカンの砂糖漬けが参加者に振舞われた。果肉のほ



1 収穫の様子（学生代表）
2 収穫の様子（久光学長）
3 収穫イベントの様子

どよい酸味と甘みを楽しむことができ、季節の恵みを感じる良い機会となった。

来年もたくさんの実をつけ、キャンパスの彩りのひとつとなることが期待される。

3学部合計478名が参加し盛況を博す スプリングオープンキャンパス

3月に各キャンパスでスプリングオープンキャンパスを実施し、多くの方々に本学への理解を深めていただいた。

歯学部(3月16日) 歯学部オープンキャンパスを旗の台キャンパスと洗足キャンパス(歯科病院)にて開催し、56組100名が参加した。

まず、全体説明会を行い、「歯学部教育の特色」や「令和7年度入試概要」、「富士吉田キャンパスでの学生生活」、「昭和大学歯科病院の概要」について紹介した。

その後は、「教育職員による個別相談」や「歯科病院見学」を行った。

薬学部(3月24日) 薬学部スプリングオープンキャンパスを上條記念館にて開催し、145組279名が参加した。

まず、上條ホールにて全体説明会を行い、「薬学部の特色・入試説明」、「臨床薬剤師とは」「寮生活のご紹介」をテーマに各担当者から説明を行った。

その後は体験コーナー「患者を知り、患者から学び、患者に貢献する『シン・臨床薬剤師育成カリキュラム』を大公開!」、相談コーナー「教員による個別相談」「在学生とのフリートーク」の各コーナーを楽しんでいただいた。

保健医療学部(3月24日) 保健医療学部オンラインオープンキャンパスを開催し、60名が参加した。

大学概要や入試情報の説明、学科・専攻の職業紹介とともに、在学生が富士吉田の寮生活について事前質問に基づき紹介した。

同日、保健医療学部リハビリテーション学科では、横浜キャン



1 歯学部オープンキャンパス:全体説明会の様子 2 歯学部オープンキャンパス:病院見学の様子
3 薬学部オープンキャンパス:体験コーナーの様子 4 薬学部オープンキャンパス:体験コーナーの様子
5 保健医療学部キャンパスツアー:ツアーの様子 6 保健医療学部キャンパスツアー:ツアーの様子

パスにてキャンパスツアーを実施した。普段使用している講義室や演習室を案内し、病院実習前に練習する器具等を実際に触って体験してもらった。最後は、学生とのフリートークの場を設け、多くの方々に保健医療学部について理解を深めていただいた。

義手に違和感を持つ患者への適用を見据えた研究で受賞 日本心理学会優秀発表賞

本間元康講師(医学部生理学講座生体調節機能学部門)らが発表した研究が、日本心理学会第87回大会(2023年9月15日~17日:神戸国際会議場・神戸国際展示場およびWEBのハイブリッド開催)において、学術大会優秀発表賞を受賞した。

今大会では、一般研究発表(ポスター発表)1,027件のうち、審査対象となる685件について役員・代議員による審査が行われ、特別優秀発表賞12件、優秀発表賞28件が選定された。



本間元康講師

発表題目 呼吸リズムは自己所有感の再構成を促進する

受賞者 本間 元康(医学部生理学講座生体調節機能学部門 講師)、小菅 美玖(医学部内科学講座呼吸器アレルギー内科学部門 助教)、政岡 ゆり(医学部生理学講座生体調節機能学部門 准教授)、小菅 将太(医学部内科学講座脳神経内科学部門 助教)、中山 桃歌(電通ラボ東京)、上條 翔太郎(薬学部基礎医療薬学講座生理学部門 講師)、鹿間 裕介(昭和大学 特任教授)、泉崎 雅彦(医学部生理学講座生体調節機能学部門 教授)

参照論文 <https://www.nature.com/articles/s41598-023-28158-2>

令和6年度入学試験が終了 一般選抜入試の試験場を東京から横浜に変更

今年度は一般選抜入試の試験場を東京から横浜に変更、大阪・福岡試験場も施設を変更した。近年の感染症の蔓延による学校への登校制限、クラブ活動の自粛、各種資格検定試験の中止および延期等により受験生の行動が制限されたため、引き続き出願書類審査での点数化は行わないものとした。

一般選抜入試 令和6年度入学試験結果

令和6年4月1日現在					
学部	入試区分	募集人員	試験日	志願者数	合格者数
医学部	一般選抜入試(Ⅰ期)	83		1985	217
	新潟県地域枠選抜入試	7		126	7
	静岡県地域枠選抜入試	8		76	9
	茨城県地域枠選抜入試	4	一次 令和6年2月2日(金) 二次 令和6年2月10日(土)または11日(日) ※医学部地域枠選抜入試の二次は2月10日(土)のみ	40	4
	山梨県地域枠選抜入試	2		6	0
	薬学部(医学部併願)	4		69	15
歯学部	一般選抜入試(Ⅱ期)	18	一次 令和6年3月2日(土) 二次 令和6年3月9日(土)	1292	23
	一般選抜入試(Ⅰ期)	42	令和6年2月1日(木)	224	93
	大学入学共通テスト利用入試	5	大学入学共通テスト 令和6年1月13日(土)・14日(日) 面接試験 令和6年2月1日(木)	101	35
薬学部	一般選抜入試(Ⅱ期)	5	令和6年3月3日(日)	68	9
	一般選抜入試(Ⅰ期)	95	令和6年2月1日(木)	226	155
	大学入学共通テスト利用入試	5	大学入学共通テスト 令和6年1月13日(土)・14日(日) 面接試験 令和6年2月1日(木)	90	56
看護学科	一般選抜入試(Ⅱ期)	20	令和6年3月3日(日)	123	52
	一般選抜入試(Ⅰ期)	38	令和6年2月1日(木)	196	112
	大学入学共通テスト利用入試	7	大学入学共通テスト 令和6年1月13日(土)・14日(日) 面接試験 令和6年2月1日(木)	121	75
保健医療学部	一般選抜入試(Ⅱ期)	3	令和6年3月3日(日)	21	4
	理学療法学専攻	13	令和6年2月1日(木)	50	38
	大学入学共通テスト利用入試	2	大学入学共通テスト 令和6年1月13日(土)・14日(日) 面接試験 令和6年2月1日(木)	37	19
	一般選抜入試(Ⅱ期)	2	令和6年3月3日(日)	7	3
	一般選抜入試(Ⅰ期)	8		9	7
	理学療法学専攻一般選抜入試(Ⅰ期)利用の作業療法学専攻第二希望併願入試	若干名	令和6年2月1日(木)	4	4
リハビリテーション学科	大学入学共通テスト利用入試	1	大学入学共通テスト 令和6年1月13日(土)・14日(日) 面接試験 令和6年2月1日(木)	13	11
	一般選抜入試(Ⅱ期)	1		1	0
	理学療法学専攻一般選抜入試(Ⅱ期)利用の作業療法学専攻第二希望併願入試	若干名	令和6年3月3日(日)	1	1

研究科	試験区分	日程	募集人員	志願者数	合格者数
医学研究科			若干名	30	28
歯学研究科	Ⅱ期		若干名	19	19
薬学研究科		2024年2月24日(土)	若干名	9	9
保健医療学研究科 博士前期課程	春季 (追加募集)		若干名	2	2
合計			—	60	58

卒業生一覧 4学部・専門学校

医学部 医学科 | 第92回生… 123名

青木みなみ・浅野順之輔・新井元・安斉彩・池上怜音・石塚貴裕・石丸由衣・伊勢宏介・井出涼太・稲村直紀・今井俊介・岩崎靖・牛久保夏姫・卜部峻一・江草美保・江畑春菜・大家陽生・大川哲平・大橋良太・岡本響希・小田切天輝・小野向日葵・香川直輝・加藤優・川崎真鼓・河本英治・菅野雅人・木藤拓己・木村凌之佑・黒柳優太郎・小新なゆ・後藤慈音・小森秀一・今野美玖・齋藤至宏・坂本有香・鷺原麻宏・櫻井郁宏・笹川直寛・佐藤史香・更級諒・澤辺望美・設楽英嗣・島裕矢・下形明賢・白神里花子・助川裕季・鈴木悠・鈴木将嘉・鈴木美穂・鈴木優和子・曾山卓亮・大黒晃・高須雄大・高田将汰・高橋葵・高橋祐樹・武田大樹・田嶋亮太・橋有理沙・辰見優奈・田中大稀・谷平萌絵・田村詩帆・中馬龍之介・辻幸成・東藤啓一郎・豊増康太・中島尚輝・中島瑞貴・永瀬嵩門・中村恵里・中村涼・成瀬俊乃介・鳴海光志・西野友貴・能見俊真・野口流宇・野村直生・野本和秀・萩原美穂・橋本千裕・秦望海・針原涼・東隆良・平田皓大・福岩可維斗・福島仰輝・福地華枝・藤井伸行・藤村佳菜・藤原広喜・二見陽平・古川大起・前野有紀・松永光太郎・松本篤・松本宗也・三尾紀香・三木勝弘・宮崎稜斗・村田理子・村山佳那恵・持田実幸・森谷守・森山瑛文・八木有紗・康野皓嗣・柳慎志・山内健輔・山口遥玄・山崎実・山本珠里・吉田光太郎・吉田具視・若林大裕・渡邊麻友 (ほか6名)

歯学部 歯学科 | 第42回生… 94名

赤池宏太・浅井泉紀・新井大介・新井佑理・飯田萌・飯山萌恵子・石川智一・稲波将良・井上智貴・岩崎菜月・植田さゆり・請川ひまり・内田百音・樗木桃華・岡野有里・沖田ゆい・沖藤碧・尾熊省吾・小野未乃梨・小野里彩子・笠原昌士・鹿島達郎・片山真奈・嘉ノ海達士・川合麻莉奈・河合陸・菊池繁仁・清河徳任・久保有里奈・幸田碧・後藤麻衣・小林美月・小室昌輝・薦田明憲・小柳里緒・近藤洋太・坂尾瑠南・櫻田隼斗・山洞寧音・柴本康太・鈴木一生・鈴木智子・瀧岡遼太・田名田茅菜都・辻

大樹・手代木里友・寺澤晃・土井萌友夏・富田朋彦・富永小緒里・富山雅子・中尾朱里・中川英鈴・中崎由奈・中島千晴・中嶋日向・永沼謙太郎・中野佐茶・中林朱音・中原颯太・橋口大河・波多野譲之・林遥佳・林悠一郎・林里奈・原田優・藤井康太・藤川竜一・藤崎麻子・藤島美穂・船越工実・古川美羽・星野太良・堀健太郎・松下菜々・松添さおり・松本大虎・三浦悠輔・三木ちえり・三村かなめ・三輪弘樹・村上璃紗・村田裕紀・森海琴・森井康介・矢田瑠璃子・山岸美桜・山崎紗也香・山之内梨子・和田匠平・渡邊杜文 (ほか3名)

薬学部 薬学科 | 第56回生… 169名

赤石成美・浅岡宝花・阿部麗菜・天野結衣・荒武千晶・新幡沙椰子・荒牧侑希・有光太郎・池田結子・池田莉子・石川直輝・石津剛志・磯上紗良・伊藤更紗・伊藤優希・猪野未晴・伊部瑞希・今井唯人・今泉瑞稀・今枝弘輝・岩津朋恵・上田杏奈・宇佐美真子・内田千尋・内山あゆみ・宇原綾音・梅森康史・榎本成志・江原北斗・大久保香織・大久保瑞月・大越佐和子・太田英里・太田真帆・大竹真由・大林優理奈・大平葵・大嶺優奈・岡林仁美・岡久柚香・奥田真央・奥津美紅・小椋美羽・小倉唯奈・長田紗英子・落司理恵子・織茂愛理・加賀義人・葛西佑紀奈・梶みさき・柏木洋俊・柁原賢佑・數井みのり・加藤優花・加藤佑典・加藤瑠梨・金子大樹・加納由佳・釜淵絵梨・神谷萌・川崎萌子・川田千尋・河野有紗・北見京香・木下吏功・金玖志・久保田迪子・栗原佑依・桑村詩乃・小滝雄大・小林剛・小林優文・小林理奈・齋藤あかり・斉藤幸恵・佐々木陸杜・佐々木梨花・佐藤圭悟・佐藤宇・猿田朱香・三川詩織・清水陸月・新藤倭多・杉山幸翼・鈴木未央・須原沙緒里・関森愛・高木滉平・高木理沙・高田萌子・高橋利供・高松有可・武田知也・田中彩月・千島万由子・千葉莉沙子・辻彩音・手塚美玖・土井鈴那・東木優果・栃原雅・戸丸璃乃・豊田奈穂・豊永千絵・内藤都・中川慧・長塚芽久美・中津原真衣・永山雅人・成塚美沙希・西村実紀・二宮滉太・野中弥奈・秦稔人・畑中優希・花岡実咲・馬場崎真奈・林芹菜・早津樹翠・速水美裕乃・宗像日向・原真鈴・坂東千聡・人見友紀・福島あみり・福吉茉瑠・藤巻美香・古舘佳歩・星野朱里・細川朝陽・本沢駿弥・本田佳菜・眞下遥・松尾拓海・松木裕也・松下桂一・松本瑞生・三浦愛理・水谷彩

一般選抜入試 総評

医学部

前年に比べ選抜Ⅰ期で志願者減もⅡ期では志願者増

医学部の一般選抜入試は2月に選抜Ⅰ期、3月に選抜Ⅱ期を実施しました。選抜Ⅰ期においては地域枠選抜入試も併せて行いました。令和6年度入試は前年度に比べⅠ期で700人ほど志願者が減りましたが、Ⅱ期では300人ほど志願者が増えました。Ⅱ期では前年度に引き続き、面接試験はMultiple Mini-interview (MMI) 方式にて実施しました。Ⅰ期・Ⅱ期

ともに真摯に医師を目指す学生を選抜することができました。また、本学を第一志望にしている受験生は増えているように感じました。

本学の初年次の全寮制教育と全学年にわたるチーム医療教育を通して、至誠一貫を体現できる医療人へ成長してくれることを確信しています。 医学部長 小風 暁

歯学部

歯学部入学者への期待

歯学部の一般選抜入試(Ⅰ期)を2月1日に実施しました。初めてのパシフィコ横浜ノースでの試験実施となりましたが、定員42名の募集に対して224名の出願がありました。また、大学入学共通テスト利用入試では定員5名の募集に対して101名の出願でした。続く3月3日には、一般選抜入試(Ⅱ期)を行い、定員5名の募集に対して68名の出願がありました。Ⅰ期の合格発表は2月7日、Ⅱ期は3月5日に行いました。令

和6年度入試は全国的に歯学部応募者数の減少傾向があり本学も同様でしたが、Ⅰ期・Ⅱ期ともに、合格者の成績は昨年とほぼ同等の高いレベルを維持することができました。コロナも明け、4月から新入生の皆様が実り多き学生生活を送られ、至誠一貫を具現し国民の健康増進に貢献できる医療人へと成長されることを期待いたします。

歯学部長 馬場 一美

薬学部

新カリキュラムでシン・臨床薬剤師を目指す入学者を選抜

学部一般選抜入試(Ⅰ期)を2月1日に実施し、226名の志願者から特待生合格者95名、追加合格者60名を発表しました。医学部一般選抜入試(Ⅰ期)利用の薬学部併願入試には69名が出願し、合格者4名・追加合格者11名を選抜しました。大学入学共通テスト利用入試には90名が出願し、合格者5名・追加合格者51名でした。一般選抜入試(Ⅱ期)は

3月3日に実施し、123名の志願者から合格者42名・追加合格者10名を発表しました。

令和6年度は「薬学教育モデル・コア・カリキュラム 令和4年度改訂版」に準拠した新カリキュラムがスタートします。新たな出会いと笑顔あふれる富士吉田キャンパスで、シン・臨床薬剤師を目指しましょう。 薬学部長 中村 明弘

保健医療学部

受験者数減で入試の在り方を再考

2月1日実施の一般選抜入試(Ⅰ期)では、157名(看護:112名、理学:38名、作業:7名)、大学入学共通テスト利用入試(面接)では、105名(看護:75名、理学:19名、作業:11名)をそれぞれ合格者として発表しました。また3月3日実施の一般選抜入試(Ⅱ期)では、7名(看護:4名、理学:3名)を合格者として発表しました。令和6年度の保健医療学

部志願者数は前年度よりも大きく減少し、広報や入試の在り方等のさらなる見直しが必至な状況です。一方で、コロナ禍は関係各所のご尽力により、重大な局面を何とか乗り切ることができたようです。4月には元気な学生諸君を富士吉田にお迎えできることを教職員一同楽しみにしています。

保健医療学部長 鈴木 久義

乃・溝口茉佑・宮本奈波・三輪明日香・村崎帆乃香・村瀬孔志朗・村田百奈美・森万祐花・森田くる美・森田智香・盛田麻鈴・森本彩乃・矢萩浩平・山口実優・山田結月・山田理紗・結城美吹・横川温佳・渡邊優莉奈

（ほか12名）

保健医療学部 看護学科	 	第24回生… 90名
--------------------	----------	-------------------

赤城亜里沙・浅山未来・天野結菜・石井優里菜・石井伶・井上双葉・今川葉月・岩崎世奈・岩崎優香・上野聖奈・宇田川未来・内尾智奈美・姥浦藍子・恵良美晴・大村康晟・尾方志帆・荻野菜月・笠原千波・加藤美裕・加藤芽衣・加藤優奈・川口七海・川名雄也・岸広菜・北夢子・北村帆望果・栗本聖恵・桑江知鈴・五味千春・齊藤詩織・坂本三美・佐口夕芽・作山遥菜・櫻澤佳蓮・佐藤巴・佐藤優衣・鹿野美幸・柴山もえ・島田花・清水凜乃・下島七虹・新沢未来・末永悠佳・鈴木千尋・鈴木菜月・高橋花奈・高橋優翔・高部望美・高向みのり・竹内菜々香・田中杏樹・田中美優・田中優里奈・棚橋美柚希・辻内こまき・手島夏帆・永井彩良・中尾真南・長岡あさひ・中澤朋美・長島梢・中村彩音・西村朋笑・萩原華子・橋本晴子・長谷川夢・畑怜奈・原田凜・氷見鈴葉・弘中風羽・福田未来・福田梨絵・藤原あかね・古田歩優・古屋優佳・前野勁斗・松崎未来・丸山桃花・宮前あやめ・宗内舞香・村上夏々子・村木美織・村松彩葉・森部咲紀・山口真由・山本琴美・横山希子

（ほか3名）

保健医療学部 理学療法学科	 	第24回生… 36名
----------------------	----------	-------------------

和泉彩楽・市川穂乃花・糸房明音・太田瑞穂・大谷修平・小熊美陽・嘉瀬優一郎・河合崇仁・河原瑞歩・木村旭開・久保実冬・黄駿佑・高坂彩由実・國分大暉・小島隆・小林暉・佐藤匡・新行内由佳・須藤櫻・高木愛実・竹谷真樹・龍田日向子・田邊郁真・内藤奏恵・中本玲那・長谷部悠・平田涼帆・船越緋夏・保坂咲来・松坂香乃・真鍋寧々・間宵美羽・山田香子・山田莉々子

（ほか2名）

保健医療学部 作業療法学科	 	第24回生… 19名
----------------------	----------	-------------------

今井萌香・遠藤千晶・及川晴菜・小原利佳・金子明日香・金子海都・金崎溪夏・北島悠夢・北原茉奈・関原広大・戸田成美・根津拓也・長谷川仁美・藤原葵・船津時代・安井幸・山崎大地・湯田千晴・和田拓夢

看護専門学校	 	第58回生… 143名
---------------	----------	--------------------

赤塚ゆい・阿部彩花・阿部なずな・荒井祐次郎・安藤華・井貝葵・池田真綾・生駒広輝・石井陽菜・石井真桜・石垣紗也花・石川真唯・石森上南子・市岡未有・伊藤萌果・伊藤友梨香・伊藤梨花・猪俣心優・上河さくら・上田純花・碓井紗彩・大島典子・大津光香里・小澤里奈・尾身彩優海・尾身和佳奈・海下愛佳・樫萌々南・片山桜夢・加藤禎瑛・加藤ひとみ・金指朋佳・兼田あさひ・亀迫楽・川西泉水・川村奈央・菊地愛佳・北村寧・木山

佑哉・清沢流音・草刈日陽乃・草野美穂・倉持優花・小坂凜々子・小梁歩奈・小松崎陽菜・小山陽一郎・齋藤智美・齋藤美来・榮田由貴・佐々木香織・佐藤亜耶・佐藤紅緒・佐藤萌・佐藤勇輝・佐藤優奈・澤田結和・志鶴千怜・島香織・嶋岡妃和・島田亜希子・島田あみ・志村望綾・下田恵理・下妻愛那・神宮寺幸奈・鈴木葵生・鈴木志歩・鈴木実李・鈴木杏望・関根崙未・相馬彩花・藺田美月・高田紗礼・高野有菜・高野志帆・高松希佳・高松里菜・高松璃々・高見沢心・高谷あゆみ・高山さくら・田川茉莉・瀧本桃華・竹田奈央・竹生和紗・辰巳屋舞佳・田中汐風・塚田澤奈・土屋明莉・露久保若那・徳武愛弓・飛永沙耶・冨田暖乃・豊田佳苗・長澤杏実・長澤舞依・中澤緑・長瀬萌・永野陽菜・中村虹太・中村凌杏・中山茉美・野口響希・野村知花・長谷川怜香・林綾夏・原田亜美・平澤あみ・廣瀬笙子・廣橋朋哉・藤田千尋・古川結依・星楓花・本間雛弥・本村結花・松井優愛・松田果倫・松田望・松永志乃美・松本賢人・三浦茉鈴・水本梨紗・御手洗紅李・三尾梨紗・湊彩葉・宮澤亜希・村瀬優希・諸岡沙紀・八束愛実・山崎晶絵・山根夕佳・吉田風璃・渡邊日向乃・渡邊みゆ・渡邊保宜

（ほか7名）

修了生一覧	大学院・専攻科
--------------	----------------

修了生一覧	大学院・専攻科
--------------	----------------

修了生一覧	大学院・専攻科
--------------	----------------

医学研究科	 	23名
--------------	----------	------------

青柳啓介・井藤尚仁・井上元・岩見有里子・尾町健将・河合恵太・坂本健・杉田秀太郎・杉山みづき・竹村遥・田玉紘史・角川義樹・戸坂由香里・富田秋沙・長塚雄大・中山顕皓・野原哲人・宮上真・宮保嘉津真・山本成則・吉田峻祐・依田俊也・Ng Ming Jui

歯学研究科	 	21名
--------------	----------	------------

大島絵莉・大沼慎太郎・鹿嶋友希・片山卓也・金田智美・輿石悠介・小林理香・柴野周哉・菅原大貴・野田和孝・長谷川正剛・濱田富次朗・林美佑・原隆蔵・深川真希・藤原吉邦・前嶋康平・三木優・南えりか・山口かれん・横井匠

薬学研究科	 	15名
--------------	----------	------------

青木咲子・稲本真弓・清塚千夏・後藤洋仁・佐野瑞季・柴田幸昂・高倉伊俊・高田風香・冨塚祐希・中嶋宏太・瀨崎保則・藤田可南子・細井政佳・丸山真一・山口智亮

保健医療学研究科（前期）	 	8名
---------------------	----------	-----------

猪爪友貴・川原かおる・鈴木完・沼里淳平・森田晶・矢野口咲・

八幡美紀・和田太地

保健医療学研究科（後期）	 	5名
---------------------	----------	-----------

秋葉泰紀・小泉麻美子・菰原綾香・濱田裕貴・三川年正

保健医療学研究科（後期）	 	5名
---------------------	----------	-----------

保健医療学研究科（後期）	 	5名
---------------------	----------	-----------

保健医療学研究科（後期）	 	5名
---------------------	----------	-----------

保健医療学研究科（後期）	 	5名
---------------------	----------	-----------

保健医療学研究科（後期）	 	5名
---------------------	----------	-----------

保健医療学研究科（後期）	 	5名
---------------------	----------	-----------

保健医療学研究科（後期）	 	5名
---------------------	----------	-----------

保健医療学研究科（後期）	 	5名
---------------------	----------	-----------

保健医療学研究科（後期）	 	5名
---------------------	----------	-----------

保健医療学研究科（後期）	 	5名
---------------------	----------	-----------

保健医療学研究科（後期）	 	5名
---------------------	----------	-----------

保健医療学研究科（後期）	 	5名
---------------------	----------	-----------

保健医療学研究科（後期）	 	5名
---------------------	----------	-----------

保健医療学研究科（後期）	 	5名
---------------------	----------	-----------

保健医療学研究科（後期）	 	5名
---------------------	----------	-----------

保健医療学研究科（後期）	 	5名
---------------------	----------	-----------

保健医療学研究科（後期）	 	5名
---------------------	----------	-----------

保健医療学研究科（後期）	 	5名
---------------------	----------	-----------

保健医療学研究科（後期）	 	5名
---------------------	----------	-----------

保健医療学研究科（後期）	 	5名
---------------------	----------	-----------

保健医療学研究科（後期）	 	5名
---------------------	----------	-----------

保健医療学研究科（後期）	 	5名
---------------------	----------	-----------

保健医療学研究科（後期）	 	5名
---------------------	----------	-----------

保健医療学研究科（後期）	 	5名
---------------------	----------	-----------

保健医療学研究科（後期）	 	5名
---------------------	----------	-----------

保健医療学研究科（後期）	 	5名
---------------------	----------	-----------

保健医療学研究科（後期）	 	5名
---------------------	----------	-----------

保健医療学研究科（後期）	 	5名
---------------------	----------	-----------

保健医療学研究科（後期）	 	5名
---------------------	----------	-----------

保健医療学研究科（後期）	 	5名
---------------------	----------	-----------

保健医療学研究科（後期）	 	5名
---------------------	----------	-----------

保健医療学研究科（後期）	 	5名
---------------------	----------	-----------

保健医療学研究科（後期）	 	5名
---------------------	----------	-----------

保健医療学研究科（後期）	 	5名
---------------------	----------	-----------

保健医療学研究科（後期）	 	5名
---------------------	----------	-----------

保健医療学研究科（後期）	 	5名
---------------------	----------	-----------

対策委員会の成果で新卒合格率98.4%

医師 第118回医師国家試験における合格基準（最低点）が、必修問題において160/200点（80%）、一般・臨床問題で230/300点（76.7%）という、驚くべき高水準を記録しました。昭和大学医学部の合格率は、新卒者が123名中121名（98.4%）、既卒者が6名中2名（33.3%）を含む、全体で129名中123名（95.3%）が合格という優れた結果を達成しました。これは、全国の82医科大学中で26位、私立大学31校中では14位に位置づけられます。

医学部では、2年前から医師国家試験対策として「集中講義・卒業試験・国家試験対策委員会」を設立しました。新家俊郎委員長、小風暁副委員長、宮崎章副委員、内田直樹委員、土肥聡委員、および泉委員らが中心となり、一年間を通じて定期的に戦略を練りました。今年、国家試験の合格規準点が上昇したことを受け、卒業試験の合格基準を、必修問題は従来の83点から85点へ、一般・臨床問題は75点から80点へ引き上げることを決定しました。2年後には、新しいカリキュラムで教育を受けた学生たちが国家試験に挑む予定です。

私たち医学部の目指すところは、全員が6年間で卒業し、医師国家試験に100%合格することです。この目標に向かって、これからも挑戦を続けて参ります。今後とも変わらぬご支援とご指導を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

医学部教育委員長 泉 美貴

第118回医師国家試験					
試験日	令和6年2月3日(土)・2月4日(日)				
合格発表	令和6年3月15日(金)				
	全国	私立大学	昭和大学		
			全体	新卒	既卒
受験者	10,336名	3,807名	129名	123名	6名
合格者	9,547名	3,581名	123名	121名	2名
合格率	92.4%	94.1%	95.3%	98.4%	33.3%

鹿島達郎・片山真奈・嘉ノ海達士・川合麻莉奈・河合陸・清河徳任・久保有里奈・幸田碧・後藤麻衣・小林美月・小室昌輝・薦田明憲・小柳里緒・近藤洋太・坂尾瑠南・櫻田隼斗・山洞寧音・柴本康太・鈴木一生・鈴木智子・瀧岡遼太・田名田茅菜都・辻大樹・手代木里友・寺澤晃・土井萌友夏・富田朋彦・富山雅子・中尾朱里・中川英鈴・中崎由奈・中島千晴・中嶋日向・永沼謙太郎・中野佐茶・中林朱音・中原颯太・橋口大河・波多野譲之・林遥佳・林悠一郎・林里奈・原田優・藤井康太・藤川竜一・藤崎麻子・藤島美穂・船越工実・古川美羽・星野太良・堀健太郎・松下菜々・松添さおり・松本大虎・三浦悠輔・三木ちえり・三村かなめ・三輪弘樹・村上璃紗・村田裕紀・森海琴・森井康介・矢田瑠璃子・山崎紗也香・山之内梨子・渡邊杜文（ほか3名）| 既卒者 15名

薬剤師 | 158名

赤石成美・浅岡宝花・阿部麗菜・天野結衣・荒武千晶・新幡沙椰子・荒牧侑希・有光太朗・池田結子・池田莉子・石川直輝・石津剛志・磯上紗良・伊藤更紗・伊藤優希・猪野未晴・伊部瑞希・今井唯人・今泉瑞稀・今枝弘輝・岩津朋恵・上田杏奈・宇佐美真子・内田千尋・内山あゆみ・宇原綾音・榎本成志・江原北斗・大久保香織・大久保瑞月・大越佐和子・太田英里・太田真帆・大竹真由・大林優理奈・大嶺優奈・岡久柚香・奥津美紅・小椋美羽・長田紗英子・落司理恵子・織茂愛理・加賀義人・葛西佑紀奈・梶みさき・柏木洋俊・柁原賢佑・数井みのり・加藤佑典・加藤瑠梨・金子大樹・加納由佳・釜淵絵梨・神谷萌・川田千尋・河野有紗・北見京香・木下吏功・金玖志・久保田迪子・栗原佑依・柴村詩乃・小滝雄大・小林優文・小林理奈・齋藤あかり・斉藤幸恵・佐々木陸杜・佐々木梨花・佐藤主悟・猿田朱香・三川詩織・清水陸月・新藤倅多・杉山幸翼・鈴木未央・須原沙緒里・関森愛・高木滉平・高木理沙・高田萌子・高橋利供・高松侑可・武田知也・田中彩月・千島万由子・千葉莉沙子・辻彩音・手塚美玖・土井鈴那・東木優果・戸丸璃乃・豊永千絵・内藤都・中川慧・長塚芽久美・中津原真衣・永山雅人・成塚美沙希・西村実紀・二宮滉太・野中弥奈・秦稔人・畑中優希・花岡実咲・馬場崎真奈・早津樹翠・速水美裕乃・宗像日向・原真鈴・坂東千聡・人見友紀・福島あみり・藤巻美香・星野朱里・細川朝陽・本沢駿弥・眞下遙・松尾拓海・松木裕也・松本瑞生・三浦愛理・水谷彩乃・宮本奈波・三輪明日香・村崎帆乃香・村瀬孔志朗・森万祐花・森田智香・盛田麻鈴・森本彩乃・矢萩浩平・山口実優・山田結月・山田理紗・結城美吹・横川温佳・渡邊優莉奈（ほか10名）| 既卒者 10名

看護師 | 229名

〔保健医療学部看護学科 89名〕 赤城亜里沙・浅山未来・

個別指導の徹底をはかり、私立17大学中2位の高い合格率

歯科医師 第117回歯科医師国家試験結果が発表され、本学は全国平均合格率66.1%に対し88.1%であり、新卒は94.7%の合格率で、私立17大学中2位、国公立を含めた29大学中でも2位となり、過去15年で最も高い合格率となりました。今年は、6年生への修学支援であるチューターを例年より多くの学生に配置し、個別指導の徹底をはかりました。また、成績に不安のある学生に対し、大学院生による学修サポートを行い、国試対策委員の学生も成績下位の学生と一緒に勉強を行うなど、学生相互の支援体制も充実していたように思います。ご協力いただいた全ての方々に感謝を申し上げるとともに、今後も今回の結果に続くことができるように取り組んでまいりたいと思います。

歯学部教育委員長　船津 敬弘

	第117回歯科医師国家試験				
	試験日 令和6年1月27日(土)・1月28日(日)				
	合格発表 令和6年3月15日(金)				
			昭和大学		
	全国	私立大学	全体	新卒	既卒
受験者	3,117名	2,271名	118名	94名	24名
合格者	2,060名	1,408名	104名	89名	15名
合格率	66.1%	62.0%	88.1%	94.7%	62.5%

※試験結果の詳細は、<http://www.shouwa-u.ac.jp/~exam/>にてご確認ください。

※試験結果の詳細は、<http://www.shouwa-u.ac.jp/~exam/>にてご確認ください。

101回以降の国試で最難度、新卒は合格率87.6%

薬剤師 令和5年度第109回薬剤師国家試験は、345問690点満点に対し、①全問題への得点が420点以上、②必須問題については全問題への配点の70%以上で、かつ、構成する各科目の得点がそれぞれ配点の30%以上、③禁忌肢問題選択数2問以下、の全ての基準を満たしたものが合格とされました。この合格基準は101回以降の国家試験で最も低く、言い換えれば受験生にとって難易度が高い試験だったと言えるでしょう。本学の場合、新卒合格率は87.6%で全私大順位は7位でした。次回第110回薬剤師国家試験の新卒合格率は90%以上を目指し、先生方と学修指導に取り組んでいきたいと思います。

	第109回薬剤師国家試験					
	試験日 令和6年2月17日(土)・2月18日(日)					
	合格発表 令和6年3月19日(火)					
			昭和大学			
	全国	私立大学	全体	新卒	既卒	旧4年制
受験者	13,585名	12,558名	187名	169名	17名	1名
合格者	9,296名	8,428名	158名	148名	10名	0名
合格率	68.43%	67.11%	84.49%	87.57%	58.82%	0.00%

※試験結果の詳細は、<http://www.shouwa-u.ac.jp/~exam/>にてご確認ください。

※試験結果の詳細は、<http://www.shouwa-u.ac.jp/~exam/>にてご確認ください。

天野結菜・石井優里菜・石井伶・井上双葉・今川葉月・岩崎世奈・上野聖奈・宇田川未来・内尾智奈美・姥浦藍子・恵良美晴・大村康晟・尾方志帆・荻野菜月・笠原千波・加藤美裕・加藤芽衣・加藤優奈・川口七海・川名雄也・岸広菜・北夢子・北村帆望果・栗本聖恵・桑江知衿・五味千春・齊藤詩織・坂本三美・佐口夕芽・作山遥菜・櫻澤佳蓮・佐藤巴・佐藤優衣・鹿野美幸・柴山もえ・島田花・清水凜乃・下島七虹・新沢未来・末永悠佳・鈴木千尋・鈴木菜月・高橋花奈・高橋優翔・高部望美・高向みのり・竹内菜々香・田中杏樹・田中美優・田中優里奈・棚橋美柚希・辻内こまき・手島夏帆・永井彩良・中尾真南・長岡あさひ・中澤朋美・長島梢・中村彩音・西村朋笑・萩原華子・橋本晴子・畑怜奈・原田凜・氷見鈴葉・弘中風羽・福田未来・福田梨絵・藤原あかね・古田歩優・古屋優佳・松崎未来・丸山桃花・宮前あやめ・宗内舞香・村上夏々子・村木美織・村松彩葉・森部咲紀・山口真由・山本琴美・横山希子（ほか3名）| 既卒者 2名

[医学部附属看護専門学校 140名] 赤塚ゆい・阿部彩花・阿部なずな・荒井祐次郎・安藤華・井貝葵・池田真綾・生駒広輝・石井陽菜・石井真桜・石垣紗也花・石川真唯・石森上南子・市岡未有・伊藤萌果・伊藤友梨香・伊藤梨花・猪俣心優・上河さくら・上田純花・碓井紗彩・大島典子・大津光香里・小澤里奈・尾身彩優海・尾身和佳奈・海下愛佳・檜萌々南・片山桜夢・加藤禎瑛・加藤ひとみ・金指朋佳・兼田あさひ・亀迫楽・川西泉水・川村奈央・菊地愛佳・北村寧・清沢流音・草刈日陽乃・草野美穂・倉持優花・小坂凜々子・小梁歩奈・小松崎陽菜・小山陽一郎・齋藤智美・齋藤美来・榮田由貴・佐々木香織・佐藤紅緒・佐藤萌・佐藤勇輝・佐藤優奈・澤田結和・島香織・嶋岡妃和・島田亜希子・志村望綾・下田恵理・下妻愛那・神宮寺幸奈・鈴木葵生・鈴木志歩・鈴木実李・鈴木杏望・関根娑未・相馬彩花・藺田美月・高田紗礼・高野有菜・高野志帆・高松希佳・高松里菜・高松璃々・高見沢心・高谷あゆみ・高山さくら・田川茉莉・瀧本桃華・竹田奈央・竹生和紗・辰巳屋舞佳・田中汐凪・塚田滯奈・土屋明莉・露久保若那・徳武愛弓・飛永沙耶・富田暖乃・豊田佳苗・長澤杏実・長澤舞依・中澤緑・長瀬萌・永野陽菜・中村虹太・中村凌杏・中山菜美・野口響希・野村知花・長谷川怜香・林綾夏・原田亜美・平澤あみ・廣瀬笙子・廣橋朋哉・藤田千尋・古川結依・星楓花・本間雛弥・本村結花・松井優愛・松田果倫・松田望・松永志乃美・松本賢人・三浦茉鈴・水本梨紗・御手洗紅李・三尾梨紗・湊彩葉・宮澤亜希・村瀬優希・諸岡沙紀・八束愛実・山崎晶絵・山根夕佳・吉田風璃・渡邊日向乃・渡邊みゆ・渡邊保直（ほか7名）| 既卒者 1名

理学療法士 | 36名

和泉泉楽・市川穂乃花・糸房明音・太田瑞穂・大谷修平・小熊美陽・嘉瀬優一郎・河合崇仁・河原瑞歩・木村旭開・

実践や専門知識を問う傾向、全体で新卒90%以上の合格率

看護師 受験者全体の合格率は87.8%（新卒93.2%）でした。必修問題は、出題基準に沿って基本的な知識を問う問題に加え、国民の健康志向や倫理指針、看護師の義務や責任に関する出題が見られました。一般問題は法制度、公衆衛生に関する問題が広く出題されている印象があり、状況設定問題では、本年度も退院支援、災害時の対応について複数出題されていました。キーワードや過去問題を記憶するだけでは解答できない、一つの知識を体系的に理解し問題解決につなげる力、また現代の社会状況を捉える力が今後も求められます。採点除外の取り扱いがなされた問題は6問で、必修問題については合格基準の調整が行われました。

	第113回看護師国家試験					
	試験日 令和6年2月11日(日)					
	合格発表 令和6年3月22日(金)					
			昭和大学		看護専門学校	
	全国	全体	新卒	既卒	全体	新卒
受験者	63,301名	90名	87名	3名	144名	143名
合格者	55,557名	89名	87名	2名	140名	139名
合格率	87.8%	98.9%	100%	66.7%	97.2%	97.2%

理学療法士 受験生全体の合格率は89.2%（新卒95.2%）でした。全体をとおして幅広い領域および疾患の知識を医療画像も含めて問う問題、それを応用して理学療法の実践を問う問題が出題されていました。過去の出題に類似した比較的単純な問題も見られましたが、今後は単一の科目ごとの一問一答形式による暗記を主体とした試験対策だけでなく、知識を活用し、多領域を関連付けて学修することが求められると考えられます。採点除外等の取扱いがなされた問題は8題（理学療法士専門2題、理学療法士作業療法士共通6題）でした。

	第59回理学療法士国家試験			
	試験日 令和6年2月18日(日)・2月19日(月)			
	合格発表 令和6年3月21日(木)			
			昭和大学	
	全国	全体	新卒	既卒
受験者	12,629名	36名	36名	一名
合格者	11,266名	36名	36名	一名
合格率	89.2%	100%	100%	一%

作業療法士 受験生全体の合格率は84.1%（新卒91.3%）でした。出題基準に沿って基本的な知識を問う問題、倫理観を問う問題が出題されていました。実地問題では、作業療法の実践に即した画像情報の利用、医療安全、医療・介護保険制度、多職種との連携についての理解を問う問題が複数出題されていました。専門職種としての知識・技能・態度を総合的に身につけることが求められます。採点除外等の取り扱いがなされた問題は8問（作業療法士専門2問、理学療法士・作業療法士共通問題6問）でした。

久保実冬・黄駿佑・高坂彩由実・國分大暉・小畠隆・小林暉・佐藤匡・新行内由佳・須藤櫻・高木愛実・竹谷真樹・龍田日向子・田邊郁真・内藤奏恵・中本玲那・長谷部悠・平田涼帆・船越緋夏・保坂咲来・松坂香乃・真鍋寧々・間宵美羽・山田香子・山田莉々子（ほか2名）

作業療法士 | 19名

今井萌香・遠藤千晶・及川晴菜・小原利佳・金子明日香・金子海都・金崎溪夏・北島悠夢・北原茉奈・関原広大・戸田成美・根津拓也・長谷川仁美・藤原葵・船津時代・安井幸・山崎大地・湯田千晴・和田拓夢

保健師 | 20名

井上双葉・内尾智奈美・加藤優奈・川名雄也・齊藤詩織・佐藤優衣・柴山もえ・清水凜乃・新沢未来・高向みのり・竹内菜々香・田中優里奈・永井彩良・萩原華子・長谷川夢・畑怜奈・氷見鈴葉・宮前あやめ・村木美織（ほか1名）

助産師 | 13名

石川琴巳・一ノ瀬果南・後藤知香・白鳥晴南・関森すず・谷元美紗・土屋南菜海・十時美優・内藤理緒・松本瑠菜・水元杏美・宮下怜音・山陰梨奈乃

	第59回作業療法士国家試験			
	試験日 令和6年2月18日(日)・2月19日(月)			
	合格発表 令和6年3月21日(木)			
	全国	昭和大学		
		全体	新卒	既卒
受験者	5,736名	19名	19名	一名
合格者	4,822名	19名	19名	一名
合格率	84.1%	100%	100%	一%

保健師 受験者全体の合格率は95.7%(新卒97.7%)でした。出題基準にそって基本的な知識を問う問題、定義や概念に基づき考え、回答を求める問題が出題されていました。国家試験出題基準に沿って正確に知識を身につけることが求められます。採点除外の取り扱いがなされた問題は2問でした。

	第110回保健師国家試験			
	試験日 令和6年2月9日(金)			
	合格発表 令和6年3月22日(金)			
	全国	昭和大学		
		全体	新卒	既卒
受験者	7,795名	20名	20名	一名
合格者	7,456名	20名	20名	一名
合格率	95.7%	100%	100%	一%

助産師 受験者全体の合格率は98.8%(新卒99.3%)でした。出題基準にそって基本的な知識を問う問題、複数の知識を応用し問題解決する能力を問う問題が出題されていました。国家試験出題基準に沿って正確に知識を身につけることが求められます。採点除外の取り扱いがなされた問題はありませんでした。

	第107回助産師国家試験			
	試験日 令和6年2月8日(木)			
	合格発表 令和6年3月22日(金)			
	全国	昭和大学		
		全体	新卒	既卒
受験者	2,151名	13名	13名	一名
合格者	2,125名	13名	13名	一名
合格率	98.8%	100%	100%	一%

保健医療学部教育委員長　榎田 めぐみ

令和6年度 新入生

新入生一覧 | 4学部・専門学校

医学部 医学科 | 129名

青木一眞（南山）・青島秀明（磐田南）・安倍凜人（慶應義塾）・荒木快斗（長岡）・有木愛（成田）・池谷優雅（東洋英和女学院高等部）・伊沢楓（武蔵（私立））・石井希和（田園調布雙葉）・石井麻菜（フェリス女学院）・石井芽依（西武学園文理）・猪木悠翔（栄東）・内山嘉綱（中央大学附属横浜）・戎谷玲香（東邦大学付属東邦）・大石歩（筑波大学附属）・大倉凜久（駒場東邦）・大城凜（外国の学校等）・大野淳成（桜修館）・岡村優香（船橋（県立））・岡本玲奈（雙葉）・小山内伶（城北（私立））・恩田龍（芝）・飼馬凜（大宮）・梶川乃音（東京女学館）・加藤俊也（巢鴨）・加藤大智（筑波大学附属）・加藤寛永（札幌開成）・金井舜之介（東京農業大学第一）・金丸杏武（本郷）・鴨井菜緒華（富士見）・木戸ハルカ（開成）・紀平幸太郎（愛光）・グエンアインクォア（千葉（市立））・國井結人（國學院）・栗原旭（東邦大学付属東邦）・黒崎美羽（栄東）・河野優里佳（白百合学園）・小島香音（目黒（都立））・五島悠（巢鴨）・小西莉紗子（白百合学園）・小橋川達也（海城）・小林奈央（白百合学園）・小林力也（水戸第一）・齋藤あいら（栄東）・齊藤江里子（東京学芸大学附属）・齋藤英人（早稲田大学系属早稲田実業学校高等部）・鮫島美香（茗溪学園）・塩崎嘉伸（洛南）・塩田美結（吉祥女子）・嶋崎康一郎（高輪）・下河邊怜（大妻）・庄司葵（湘南）・辛偕聖（城北（私立））・菅海渡（世田谷学園）・菅間魁（巢鴨）・杉本菜優（白百合学園）・洲崎敬太（東京学芸大学附属）・鈴木敦士（浦和（県立））・鈴木理展（西武学園文理）・陶山順成（栄光学園）・高橋駿介（巢鴨）・高橋壮（大手前高松）・高橋証喜（武蔵（私立））・高松稜（藤枝東）・武田悟郎（米沢興譲館）・田中晄也（暁星）・田中優衣（前橋女子）・田中怜那（学習院女子高等科）・棚町友香（学習院女子高等科）・谷理彩子（豊島岡女子学園）・谷垣陽香（吉祥女子）・玉田宗慶（麻布）・知久柚花（桜蔭）・土屋忠大（駿台甲府）・戸邊誠也（宇都宮）・内藤慶志（沼津東）・中澤千優（大妻）・長田直弘（専修大学松戸）・長友満優（江戸川女子）・中村航樹（攻玉社）・新山百香（洛南）・西村ノエラ（森村学園高等部）・萩原夏帆（土浦日本大学）・橋本功大（膳所）・長谷川明子（東邦大学付属東邦）・長谷川京香（千葉東）・長谷川堅哉（新潟明訓）・早津宏紀（慶應義塾）・原弘樹（日比谷）・日置恵里花（宝仙学園）・福島希咲子（浦和明の星女子）・藤田桃子（東洋英和女学院高等部）・藤本開登（芝）・二川太郎（成蹊）・古野裕大（暁星）・本間理彩子（豊島岡女子学園）・前田真秀（栄東）・真壁秀之（創価）・升田健太（外国の学校等）・松崎荣弥（多摩）・松澤穂佳（東邦大学付属東邦）・松山音羽（宮崎西）・松好映実（奈良学園登美ヶ丘）・丸一叶人（旭川東）・三笠太誠（城北（私立））・三橋優貴（芝浦工業大学柏）・三橋祐月（東京女学館）・三宅孝英（駒場東邦）・宮澤虹太（長野（県立））・宮本晃慈（桐蔭学園）・武藤大晟（川越（県立））・武藤花奈（フェリス女学院）・安崎里桜（豊島岡女子学園）・山岡光樹（東邦大学付属東邦）・山口里佳（湘南白百合学園）・横山遥大（芝）・與三野大介（桐朋）・吉川采伽（お茶の水女子大学附属）・吉田尋乙（杉並総合）・若林里莉（吉祥女子）（ほか10名）

歯学部 歯学科 | 99名

相原悠佑（作新学院）・青木謙征（浅野）・秋山智基（成城）・浅田レオナ（本庄東）・安里美咲（名護）・飯島智彩（湘南白百合学園）・池谷瑠加（沖繩尚学）・石川晴喜（岡崎城西）・石黒莉菜（獨協埼玉）・磯野天香（横浜雙葉）・出浦正也（長野（県立））・伊藤侑花（関東学院）・伊野美来（八王子東）・今村朋佳（中央大学附属横浜）・岩本将大（上智福岡）・玉珮晗（淑徳巣鴨）・小川玄（東京農業大学第一）・織部愛優（金沢泉丘）・笠原岳士（宝仙学園）・加藤広太郎（湘南学園）・加藤雅也（高崎）・加藤里菜（清風南海）・ガマゲテハスナ（専修大学松戸）・川喜田暖奈（高田）・河端愛菜（山口）・川邊悠生（鎌倉学園）・川元春人（攻玉社）・菊池海人（宇都宮短期大学附属）・菊地琉夢（会津）・羅田梨央（立教女学院）・切明主志（文教大学付属）・久保晃哉（清風）・久保田紗子（所沢）・熊谷眞央（昌平）・栗山香凜（横浜雙葉）・栗山昂士（早稲田佐賀）・黒田結生（星野）・児島賢（東京農業大学第二）・小宮崇（早稲田佐賀）・小森政孝（樟南）・古山満帆（明善）・近藤希美（三条）・齊藤千紘（室蘭蘭）・佐々木陸斗（横須賀学院）・清水美沙（外国の学校等）・庄野櫻子（徳島市立）・紫和実鈴（神戸海星女子学院）・杉江美乃里（横浜雙葉）・楢山秀人（鎌倉学園）・鈴木アスミ（浜松学芸）・鈴木一平（浜松日体）・鈴木さくら（淑徳）・鈴木陽翔（法政大学第二）・鈴木文雄（作新学院）・関川知花（横浜共立学園）・高田佑希（青稜）・高野雅子（米子東）・高橋萌（宮城学院）・武田凌（小田原）・多田一甲（東海大学付属相模）・田中翔大（菊里）・千代怜摩（水戸葵陵）・塚原由麻（駿台甲府）・筒井遥菜（柏陽）・土岐海都（函館ラ・サール）・飛田忠春（智学館）・中川晴貴（桐蔭学園）・中澤紀一郎（獨協埼玉）・中野暖子（宇都宮中央女子）・中村美月（福岡大学附属大濠）・成松陽菜（山手学院）・新妻美音（桐蔭学園）・西佑奈（上野）・西川真世（岡山白陵）・西村帖里（西武学園文理）・濱口愛奈（佐久長聖）・林嵩博（鎌倉学園）・林優樹（宇都宮）・林怜央（東北学院）・福与倫生（高輪）・北條琴弓（宇都宮女子）・星野友里（桜美林）・間賀田萌音（浜松日体）・丸山祐人（長野日本大学）・三谷桜爾（淑徳）・南朋孝（明星）・宮本祐希（日本大学）・森美沙紀（豊橋南）・安間陸人（金沢泉丘）・山口晃輝（城北（私立））・山見萌夏（学習院女子高等科）・山本有里彩（淑徳与野）・山谷優奈（桐蔭学園）・吉澤結希奈（上野）・吉野友理（桐蔭学園）・渡辺心梨（田園調布学園高等部）・渡辺舞（朋優学院）（ほか2名）

編入学 | 2名　岩田隆（菊里）・金子大輝（日本大学第二）

薬学部 薬学科 | 208名

相澤琴奈（二松学舎大学附属柏）・相澤玲奈（大妻中野）・相原花音（関東学院）・阿古優花（戸山）・朝山千紘（豊島）・足立雄彌（出雲）・雨宮遥風（小山）・荒井飛那斗（宇都宮）・荒川陸太（國學院）・荒木優花（実践学園）・新谷百恵（仙台青陵）・飯田侑衣（栃木翔南）・郁雯恵（大宮開成）・石井杏空美（明治学院東村山）・石井紅（茨城）・石川あい（武蔵野大学）・石川紗姫（湘南白百合学園）・石川夏帆（金沢）・石黒那奈（山梨学院）・石毛大地（湘南工科大学附属）・石橋弥月（伊志田）・石渡美幸（追浜）・井關淑乃（晃華学園）・市橋舞香（前橋

薬学研究科 | 23名

阿部志保・大久保翼・落司理恵子・香川大地・数井みのり・角浜輝・小林直奈・小林理奈・齋藤陸・佐野晃宏・鈴木慶介・染野貴俊・高橋直也・谷口実由須・内藤都・中川慧・中須賀博隆・濱崎奈々子・日昔未来・藤井かおる・本沢駿弥・森田智香・若林宏治

保健医療学研究科(前期) | 17名

浅水翔太・江原真人・大桃真裕・覚井美奈子・川下紋奈・黄駿佑・小林知世・佐立優香・鈴木雅展・田島瑞樹・田中大夢・戸田成美・古澤由衣・松井遥・松本渉・妻鳥文香・和久詠美

保健医療学研究科(後期) | 4名

下貴裕・高橋拓也・若林健太郎・和田太地

助産学専攻科

助産学専攻科 | 14名

石井桃華・姥浦藍子・末永悠佳・鈴木碧・鈴木佳子・高橋美羽・高橋美和・竹澤もも菜・中村茉莉・松崎未来・水戸瀬真希・宮地理子・村木美織・茂原このは

昭和大学至誠塾 令和6年度入塾生・在塾生紹介

至誠塾は平成21(2009)年度以来、将来の昭和大学を支える人を育て、支援することを目的に設立され、多くの方が巣立っていきました。令和4年度より学校法人昭和大学の中長期計画等の実行案の策定を課題にして活発に討議を重ねてきました。令和6年度は、下記の至誠塾生にて昭和大学の将来計画の検討をいたします。



- 塾長** 小口勝司(学校法人昭和大学 理事長)
- 副塾長** 久光正(昭和大学 学長)・上條由美(学校法人昭和大学 副理事長)・小川良雄(学校法人昭和大学 総務担当理事)・中村明弘(学校法人昭和大学 財務担当理事)・小出良平(学校法人昭和大学 総括病院担当理事)・田口彰彦(学校法人昭和大学 事務局長)
- 特別講師** 三邊武幸(昭和大学 特任教授)・片桐敬(学校法人昭和大学 名誉学長・前学長)・小林真一(昭和大学 特任教授)・下司映一(昭和大学 特任教授)・小口江美子(昭和大学 特任教授)・鈴木久義(昭和大学 保健医療学部長)・上野洋一(学校法人昭和大学 理事長室付相談役(病院建設・運営担当))・小玉敦司(学校法人昭和大学 理事長室付相談役(事業計画・建設担当))
- ファシリテータ** 榎田めぐみ(保健医療学部 保健医療学教育学 教授)・宇高結子(医学部 医科薬理学講座 講師)・小口達敬(医学部 薬理学講座 医科薬理学部門 准教授)・間部亮仁(総務部企画課付キャンパス将来計画準備担当 課長)・大矢敦(人事部 部長)・の場匡亮(経営戦略企画室 室長)・田邊聡(昭和大学病院 医事入院課 課長)・三邊武彦(統括研究推進センターセンター長)・連川潔(施設部施設課 課長)
- 聴講生** 水庭隆史(人事部人事課(働き方改革担当)係長)・小林由佳(人事部人事課(働き方改革担当)係員)

令和5年度 寄贈図書

寄贈者	資料
大滝 周	感染管理ベーシックブック(メテカルフレンド社) 他
田中 晶子	臨床ナースと学ぶケース別フィジカルアセスメントのコツ(丸善出版)
笠井 史人	ICUの作業療法(協同医書出版社)
鈴木 慎太郎	内科×皮膚科解いて学ぶ!「おとな」のアレルギー(文光堂)

寄贈者	資料
新見 道夫	元気で長生きのための健康増進科学論改訂2版(ふくろう出版)
穂坂 路男	かかりつけ医に必要な心療内科の知識(日本臨床内科医会)
鈴木 郁子	生理学をめぐる旅(中外医学社) 他

ご寄贈いただき、誠にありがとうございました。

2024.3.5

受賞・表彰 医学部

コンセプト「生活に密着した交流の場を兼ね備えた診療所」が高評価 医学生懸賞論文 Student Doctor プラタナス大賞

医学部6年(令和5年度当時)の八木有紗さんが、東京都医師会が設けた「医学生懸賞論文 Student Doctor プラタナス大賞」で大賞を受賞した。この懸賞論文は、個々の医学生が自ら考える「医師像、医療のあり方」を創出し、将来医師となる医学生を支援するとともに、医学生と医師会が意識を共有し、新たな医師会活動につなげることを目的としている。八木さんは、論文名「地域の診療所から社会貢献を」が高く評価され、同賞に選定された。



学内での表彰式(写真左から)木内祐二副学長、八木有紗さん、久光正学長、小風院医学部長、泉美貴医学部教育委員長

【八木有紗さんのコメント】

私は、地域医療に興味があり、論文では医学部での6年間の学生生活を振り返りながら、時代や社会のニーズを踏まえ地域の診療所はどのようにあるべきかを論じ、新たなコンセプト「生活に密着した交流の場を兼ね備えた診療所」を提案しました。

私は、将来医師としてプライマリ・ケアに携わりたいと考えています。昭和大学での6年間を通して、地域医療やチーム医療について深く学びました。特に5年次に選択した学部連携地域医療実習が印象的で、薬学部学生、保健医療学部学生とともに地域のクリニックや薬局、訪問看護ステーションなどで実習を行いました。実習では、先生のお仕事に同行したり先生や患者さんとお話をしたりす

ることで、地域医療を取り巻く現状や取り組み、課題に触れました。今回の論文を通して昭和大学での学修の成果を発表することができて良かったです。

3月5日開催の東京都医師会での懇談・授与式では、尾崎会長をはじめ、東京都医師会の方々とお話しさせていただき、大変貴重な経験となりました。

今回の受賞は私一人の力では決して得ることのできないものでした。論文推薦をしてくださった木内祐二先生をはじめ、関わってくださった全ての方に感謝の気持ちでいっぱいです。4月から研修医生活が始まりますが、今回の経験を糧に更なる自己研鑽に努めていきたいです。

2024.3.26

受賞・表彰 医学部

遺伝性疾患シスチン尿症の姉妹例に関する症例を報告 日本病院総合診療医学会雑誌に論文掲載

医学部6年(令和5年度当時)の村山佳那恵さん、阿部祥英准教授(医学部小児科学講座:江東豊洲病院こどもセンター)、渡邊修一郎 院長(渡辺こどもクリニック)らの研究グループが投稿した症例報告論文「姉の尿検査を契機に診断されたシスチン尿症の姉妹例」が、日本病院総合診療医学会雑誌に掲載された。シスチン尿症を含む尿路結石症は高血圧や慢性腎臓病のリスクが



村山佳那恵さん

あり、一般的に泌尿器科医の対象疾患である。しかし、シスチン尿症は遺伝性疾患で無症状でも小児期に早期発見でき、小児科医も総合診療医も日常診療において念頭に置くべき疾患であることを本論文にて主張した。

お気軽にご相談を!!

- ◆ 万が一のための保障準備
- ◆ 住宅ローン・資産運用 など

お問い合わせ・ご予約は
三井住友銀行 旗ノ台支店
東京都品川区旗の台1-4-15
TEL. 03-3785-3012

なんでもご相談下さい。

医学堂書店

有限会社 医学堂書店
〒142-0064 東京都品川区旗の台1-11-9
TEL 03-3783-9774 FAX 03-3783-3156
Email igakudo@peridot.bforth.com

シミュレータを用いた演習や 生薬を使った実験も実施 特別協定校で 出張講義・体験授業

本学の特別協定校である昭和女子大学附属昭和中学校・高等学校と森村学園中学校・高等部の生徒を対象に、各学部の教育職員が出張講義・体験授業を実施した。

講義では、各回ともに、最初のうちは緊張しつつも、内容が進むにつれ、積極的な姿勢がみられ、最後まで熱心に講義に取り組んでいた。体験学習ではシミュレータを使用した演習や生薬を使用した実験などが行われた。

今後も本学は様々な相互交流を通じて高大連携の取組みを一層強化していく。

開催日と担当教育職員は以下のとおり。



1 体験授業の様子(肥田典子教授) 2 授業の様子(川添和義教授) 3 体験授業の様子(肥田典子教授・三邊武彦准教授) 4 体験授業の様子 5 採血体験の様子 6 高機能シミュレータ「フィンコ」を用いた心電図検査体験の様子

■昭和女子大学附属昭和中学校・高等学校(スーパーサイエンスコースの中学3年生対象)(写真1)

2月13日(火) 薬学部臨床薬学講座臨床研究開発学部門/肥田典子教授、医学部薬理学講座臨床薬理学部門/三邊武彦准教授

■昭和女子大学附属昭和中学校・高等学校(スーパーサイエンスコースの高校1年生対象)(写真2)

2月13日(火) 薬学部臨床薬学講座天然医薬治療学部門/川添和義教授・栗原竜也准教授

■昭和女子大学附属昭和中学校・高等学校(スーパーサイエンスコースの高校2年生対象)(写真3)

2月20日(火) 薬学部臨床薬学講座臨床研究開発学部門/肥田典子教授、医学部薬理学講座臨床薬理学部門/三邊武彦准教授

■昭和女子大学附属昭和高等学校(留学生対象)(写真4)

2月26日(月) 医学部医学教育学講座/Edward Barroga教授・川原千香子准教授・土屋静馬准教授・古田厚子講師

■昭和女子大学附属昭和中学校・高等学校(中学3年生・高校1年生の希望者対象)(写真5)

3月11日(月) 医学部医学教育学講座/川原千香子准教授・土屋静馬准教授・古田厚子講師・後藤理英子講師、薬学部臨床薬学講座臨床研究開発学部門/肥田典子教授、医学部薬理学講座臨床薬理学部門/三邊武彦准教授

■森村学園中等部・高等部(中学3年生~高校2年生の希望者対象)(写真6)

3月26日(火) 保健医療学教育学/吉川輝講師・大澤三和講師、リハビリテーション学科学療法専攻/渡邊裕之准教授・大塚裕之講師、(授業補助)理学療法学科3年/宇高萌



日本調剤

全国に広がる、日本調剤のネットワーク。

日本調剤株式会社(本社:東京都千代田区丸の内、東証プライム市場上場)は、全国47都道府県で700以上の調剤薬局を展開している企業です。

— 生協は学園生活のパートナーです —



昭和大学生生活協同組合

旗の台: 3788-2322 (内線) 8268 アミ: 3785-9729 (内線) 8369
吉田: 0555-23-8505 洗足: 3787-4432 横浜: 045-985-9624

卒業生・修了生 各賞受賞者

(氏名はすべて左から)



昭和大学卒業式 上條賞

医学部 福島 仰輝
歯学部 中林 朱音
薬学部 今井 唯人
保健医療学部作業療法学科 藤原 葵



昭和大学卒業式 医学部同窓会賞

安斉 彩
鳴海 光志
二見 陽平



昭和大学卒業式 歯学部同窓会賞

飯田 萌
原田 優
松下 菜々



昭和大学卒業式 薬学部同窓会賞

須原 沙緒里
天野 結衣
北見 京香



昭和大学卒業式 保健医療学部同窓会賞

看護学科 竹内 菜々香
理学療法学科 竹谷 真樹
作業療法学科 安井 幸



昭和大学卒業式 上條旗ヶ岡賞

医学部 山本 珠里
歯学部 藤井 康太
薬学部 本沢 駿弥
保健医療学部理学療法学科 嘉瀬 優一郎
(特別賞) 医学部 中村 恵里



昭和大学卒業式 最優秀チューデント・ インストラクター賞

医学部 香川 直輝
歯学部 寺澤 晃
薬学部 伊藤 顕一郎
保健医療学部看護学科 橋本 晴子
保健医療学部作業療法学科 戸田 成美



医学部附属看護専門学校 卒業式

石井満賞 榎 萌々南
石井満賞 島 香織
鈴木モヨ賞 井貝 葵
昭桜会賞 佐藤 萌
昭桜会賞 本村 結花



昭和大学大学院修了式 上條賞

医学研究科 依田 俊也
歯学研究科 大島 絵莉
薬学研究科 富塚 祐希
保健医療学研究科 鈴木 哲理

卒業生が語ってくれました 大切な仲間、 一生の思い出



6年間の歩みから見えたもの 医学部 香川直輝

6年間を振り返れば、1年次の富士吉田での寮生活や学部連携実習で他学部とのコミュニケーションを通じ、特にチーム医療において、互いに敬愛し、医療を実践する重要性を学びました。一方で、コロナ禍のため対面授業が減り、医学に関する知識を得ることに苦労しましたが、病院実習では制限がありつつも臨床の現場での医療を学ぶことができました。加えて、私は6年間、弓道部の部活動以外にも旗ヶ岡祭の実行委員や白馬診療部での山岳診療、スチューデントインストラクターを通じた教育支援活動、附属病院薬剤部での学生アルバイト、学生教育委員として医学部教育

委員会での教育検討、医学教育学での勉強会などを通して授業や実習では留まらない知見を得ました。この経験が研修医以降の私の「道しるべ」となると信じています。そして、この体験は先生や同期、後輩など多くの縁があったからこそだと思います。

このような縁を結んでくれた両親に深く感謝し、「ありがとう」と伝えたいです。その上で、志を同じくする仲間たちとこれから先を歩んでいきます。



幸せな、そして素敵な6年間 歯学部 永沼謙太郎

富士吉田での寮生活が少し嫌で、不安と緊張のまま富士吉田行きのバスに乗り込んだあの日のことは今でも鮮明に覚えています。3年次以降、新型コロナウイルスの影響で思うような学生生活を送れませんでした。その中で、当たり前の日常のありがたさを改めて感じることができました。また、コロナ禍での健康報告を出し忘れてしまうこともあり、自分の自己管理能力の低さを痛感しながらも、医療人としての自覚を少しずつ養うことができました。今振り返ると成長できた時間であったと思います。そして、6年次、学生生活の集大成である国家試験を控え、1日も無駄にできない日々を、仲間と助け合いながら過ごしました。入学から卒業までの6年間、仲間たち、先生方、大学職員の方々、先輩、後輩の存

在がなければ乗り越えることはできなかつたと強く思います。たくさんの人たちに恵まれて、人として大きく成長できましたし、幸せな6年間でした。嬉しいことも、楽しいことも、悲しいことも、時には喧嘩したりしたこと、たくさん分かち合った仲間たち、僕らをいつも支えてくれた先生方、大学関係者の方々、そしてこれまで関わった先輩方、後輩たちに改めて心より感謝いたします。ありがとうございました。

素敵な6年間の思い出を胸に、歯科医師としてこの世界に貢献できるよう精進してまいります。



人に恵まれた楽しいキャンパス生活 薬学部 鈴木未央

穏やかな春の青空と、まだたくさんの雪をまとった富士山に出迎えられ、期待と不安を胸にバスを降りたあの日から、あっという間に6年が経ちました。富士吉田では「私たちって家族みたいだね」と言い合うほどの時間を同部屋のメンバーと過ごし、ここには書ききれないほどの思い出があります。2年次からは学びの場が旗の台へ変わり、先輩や後輩、先生に恵まれ楽しいキャンパス生活を送ることができました。マネージャーとして真夏の太陽の下、夢中で応援した野球の試合の感動は今でも忘れられません。勉強では諦めなくなるような場面や涙を飲みながら徹夜したことも多々

ありましたが、いつも明るく励まし、共に頑張ってくれた友人の存在で乗り越えることができました。帰り道のご褒美に乾杯したこと、自作のゴロを描いたPBL室のホワイトボード、国試前日の円陣、友人と過ごした全ての時間が国試当日に背中を押してくれました。

春からは昭和大学での思い出を胸に薬剤師として精進して参ります。最後になりますが、6年間関わってくださった全ての方に感謝いたします。



昭和大学での思い出 保健医療学部看護学科 西村朋笑

私にとってこの4年間は、多くのことを制限された学生生活でした。楽しみにしていた1年次の入寮は延期され、2年次以降の講義はオンライン、3年次での領域別実習は病棟での実習が制限されるなど、新型コロナウイルスの影響で様々なことを制限される日々でした。しかし、制限されることが多かったからこそ、仲間の大切さをこれまで以上に感じました。臨床実習や国家試験など、多くの試練を乗り越えることができたのは、離れていても互いに支え合える仲間がいたからだだと思います。また、大変な状況でも学ぶ環境を整えてくださった先生方や実習を受け入れてくださった附

属病院の皆様のおかげで、3年次は臨床実習を行うことができ、実際の医療現場で着実に看護の基礎を学ぶことができたと思います。改めて感謝申し上げます。このような充実した環境と最高の仲間にも恵まれ、辛かったことも楽しかったこともすべて含めて私の大切な思い出です。

これからもたくさんの方々への感謝を忘れず、一步步つ前に進んでいきたいと思っています。



仲間の大切さに気付いた大学生活 保健医療学部理学療法学科 太田瑞穂

入学当初、コロナ禍の影響を強く受けた大学生活が、ここまで充実したものになると思っていませんでした。寮生活に憧れ大学生活を待ち望んでいた1年次は、全ての授業がオンラインで孤独の勉強となり、友達ができず、思い描いていた大学生活とはかけ離れた状況でした。そのため、迎えた2ヶ月間の寮生活は、学部の垣根を越えたつながりができ、充実した日々を送ることができました。横浜キャンパスに移動してからは実習が始まり、本格的に理学療法について学ぶ機会が増えました。実習では患者さん一人ひとりに寄り添ったサポートをするために、コミュニケーションが不

可欠であることを再認識しました。コロナ禍で始まった大学生活であったからこそ、皆で支え合い、高めあうことのできる仲間の大切さに気付きました。ご指導をいただいた先生方および大学生活を共に過ごした仲間にも感謝するとともに、今後は昭和大学で学んだことを活かせるよう精進してまいります。



様々な出会いと成長への感謝 保健医療学部作業療法学科 戸田成美

昭和大学での生活を振り返ると、4年間で様々な方との出会いがありました。富士吉田での寮生活では、親元を離れて生活をするという環境から自分自身における課題への努力と、仲間との協力、そしてたくさんの思い出を作ることができました。2年次以降の横浜キャンパスでは、様々な活動にチャレンジしました。部活動だけでなく、国際交流活動としてTGG国内グローバル体験プログラムや、タイのワライラック大学夏季海外研修への参加、4年次には日本作業療法教育学会大会におけるシンポジウムに登壇するなど、多くの挑戦と経験がありました。

私は、4年間で様々な活動をする度に、自分自身が多くのことに挑戦できる環境は当たり前のことではないと実感しました。これまで、支えてくださった先生方、先輩方、仲間、家族、関わってくださった多くの方々にも深く感謝いたします。4月からは新たな場所での挑戦となりますが、4年間で得たたくさんの成長を糧にして、多くの方々の笑顔にできる作業療法士になります。



同じ夢を目指す仲間と共に過ごした日々 医学部附属看護専門学校 中山茉美

在学時の思い出は沢山ありますが、振り返って一番に思い浮かぶのは同じ夢を目指す仲間と共に過ごした日々です。勉強や実習など辛いことがあっても、一緒に頑張っている仲間がそばにいたから乗り越えられたことが沢山ありました。勉強面では、入学当初から新型コロナウイルス感染予防のため学校に通わず家でオンライン授業を受けていました。小中高と学校に行き対面で授業を受けていたので、突然の授業形式の変化に戸惑いがありました。最初は今までの勉強方法では上手くいかず苦戦しましたが、友人たちに勉強方法を聞いたりして、対応していくことができました。実習では、毎日の記録がなかなか進まなかったり、看護計画を立て

ていざ実践してみると上手くいかなかったりと悩みや不安が尽きない毎日でした。そんな中で指導者さんや先生が多くの助言をくださったりたくさん救われましたが、やはり一番前向きな気持ちにさせてくれたのは、グループの仲間が同じように悩みや不安と戦いながら一生懸命頑張っているということでした。その姿を見て「私も頑張ろう」という気持ちに何度もなりました。自分一人では乗り越えられなかったことも仲間がいたから乗り越えられ、無事に卒業することができました。



学内会議報告

就任の挨拶

医学部附属看護専門学校長 木内祐二

本年4月1日より、医学部附属看護専門学校長を拝命いたしました。私は、1988年に医学部第二薬理学の助手となり、1998年から薬学部病態生理学、2016年から医学部薬理学の教育職員として昭和大学の各学部の教育に関わり、2019年から副学長として大学全体の連携教育を支援しております。看護専門学校では、長年にわたり薬の作用と薬物治療に関する授業を行うとともに、医系総合大学ならではの特色あるチーム医療教育として、医学部・看護専門学校合同PBLチュートリアルも担当しています。「至誠一貫」と「清楚な美」の精神のもと、患者中心のチーム医療を担う多くの看護師育成に貢献された看護専門学校の伝統を継承するとともに、小川良雄前校長の思いを引き継ぎ、新時代の社会と患者が求める人材を育成する看護教育のモデルとなるように、さらに発展させたいと存じます。医系総合大学の優れた環境を活かし、本校と大学・附属病院の教職員とともに、実り多く、多様な学修プログラムを実践する所存です。皆様のご指導、ご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。



就任のお知らせ(2月13日 理事会承認)

昭和大学副学長



小川 良雄

現：総務担当理事
任期：令和6年4月1日～令和7年3月31日

医学部内科学講座(呼吸器アレルギー内科学部門)担当 教授

[勤務地：昭和大学病院呼吸器・アレルギー内科]
昭和大学病院呼吸器・アレルギー内科診療科長



田中 明彦

医学部内科学講座(呼吸器アレルギー内科学部門)担当 准教授
昭和大学病院呼吸器・アレルギー内科診療科長
任命日：令和6年4月1日

医学部生化学講座担当 教授

[勤務地：旗の台校舎生化学]



前濱 朝彦

神戸大学大学院医学研究科 准教授
任命日：令和6年4月1日

医学部精神医学講座担当 教授

[勤務地：昭和大学附属烏山病院精神神経科]

昭和大学附属烏山病院精神神経科診療科長



真田 建史

医学部精神医学講座担当 准教授
任命日：令和6年4月1日

歯学部インプラント歯科学講座担当 教授



宗像 源博

歯学部インプラント歯科学講座担当 准教授
任命日：令和6年4月1日

歯学部歯科保存学講座(歯内治療学部門)担当 教授



鈴木 規元

歯学部歯科保存学講座(歯内治療学部門)担当 教授(員外)
任命日：令和6年4月1日

歯学部口腔生化学講座担当 教授



塚崎 雅之

東京大学大学院医学研究科 骨免疫学寄付講座 特任助教
任命日：割愛日

昭和大学保健管理センター 教授(員外)



岡島 由佳

昭和大学保健管理センター 准教授
任命日：令和6年2月13日

昭和大学メディカルデザイン研究所 教授



安次富 隆

多摩美術大学 美術学部生産デザイン学科 教授
任命日：令和6年4月1日
※クロスアポイントメント制度による採用

昭和大学学生部長(再任)

砂川 正隆

医学部生理学講座(生体制御学部門)担当 教授
任期：令和6年4月1日～令和8年3月31日

昭和大学遺伝子組換え実験室長



板部 洋之

薬学部基礎薬学講座(生物化学部門)担当 教授
任期：令和6年4月1日～令和8年3月31日

昭和大学臨床疫学研究所長



長谷川 毅

昭和大学統括研究推進センター 教授
任期：令和6年4月1日～令和9年3月31日

就任のお知らせ(3月1日 臨時理事会承認)

昭和大学附属烏山病院長

[勤務地：昭和大学附属烏山病院精神神経科]



真田 建史

医学部精神医学講座担当 准教授
任期：令和6年4月1日～令和7年3月31日

就任のお知らせ(3月12日 理事会承認)

特任教授



永田 茂樹

現：医学部皮膚科学講座担当 教授
[勤務地：昭和大学江東豊洲病院内科系診療センター皮膚科]
任期：令和6年4月1日～令和7年3月31日
理由：江東豊洲病院皮膚科診療科長のため

特任教授



山上 裕機

現：紀和病院
任期：令和6年4月1日～令和7年3月31日
理由：昭和大学病院消化器・一般外科(膵がん治療センター)診療予定のため

特任教授 継続

三邊 武幸、佐野 俊二、九島 巳樹、富田 英、村上 雅彦、鈴木 尚志、長谷川 真(以上7名)

任期：令和6年4月1日～令和7年3月31日

医学部統括内科学講座責任者



吉田 仁

医学部内科学講座(消化器内科学部門)担当 教授
[勤務地：昭和大学病院消化器内科]
任期：令和6年4月1日～令和8年3月31日

医学部附属看護専門学校長



木内 祐二

医学部薬理学講座(医科薬理学部門)担当 教授
任期：令和6年4月1日～令和7年3月31日

医学部内科学講座(血液内科学部門)担当 教授(員外)

[勤務地：昭和大学藤が丘病院内科系診療センター(内科)]



酒井 広隆

医学部内科学講座(血液内科学部門)担当 准教授
[勤務地：昭和大学藤が丘病院内科系診療センター(内科)]
任命日：令和6年4月1日

保健医療学部リハビリテーション学科(主担当科目：臨床医学) 教授



西中 直也

保健医療学部リハビリテーション学科理学療法専攻
教授(員外)
任命日：令和6年3月12日



保健医療学部看護学科(主担当科目：看護学) 教授



鈴木 浩子

保健医療学部看護学科(主担当科目：看護学) 教授(員外)
任命日：令和6年4月1日

保健医療学部看護学科(主担当科目：臨床医学) 教授



安達 太郎

医学部内科学講座(循環器内科学部門) 担当 准教授
[勤務地：昭和大学病院循環器内科]
任命日：令和6年4月1日
※保健医療学部医療技術学科 教授予定者

富士吉田教育部 教授



山本 雅人

富士吉田教育部 教授(員外)
任命日：令和6年3月12日

昭和大学統括研究推進センター 教授



三邊 武彦

昭和大学統括研究推進センター 准教授
任命日：令和6年4月1日

昭和大学メディカルデザイン研究所長



安次富 隆

昭和大学メディカルデザイン研究所 教授
任期：令和6年4月1日～令和7年3月31日

昭和大学藤が丘病院脳神経センター(脳神経内科) 診療科長

[勤務地：昭和大学藤が丘病院脳神経センター(脳神経内科)]



金野 竜太

医学部内科学講座(脳神経内科学部門) 担当 准教授
[勤務地：昭和大学横浜市北部病院内科系診療センター(内科)]
任命日：令和6年4月1日

昭和大学横浜市北部病院内科系診療センター(内科) 診療科長

[勤務地：昭和大学横浜市北部病院内科系診療センター(内科)]



伊藤 英利

医学部内科学講座(腎臓内科学部門) 担当 准教授
[勤務地：昭和大学横浜市北部病院内科系診療センター(内科)]
任命日：令和6年4月1日

昭和大学歯科病院内科クリニック内科 診療科長



安藤 浩一

歯学部全身管理歯科学講座(総合内科学部門) 担当 講師
任命日：令和6年4月1日

理事会関係

◆「昭和大学学則」改正について

【改正趣旨】授業方法の多様化が進む中、令和4年度大学設置基準等の改正において1単位に必要な授業時間数について、授業方法別に基準を定めた規定が廃止された。本学においても、カリキュラム改編にあわせ多様な形態による授業の実施が検討されており、大学設置基準と学則の条文の整合性を図り、これまで以上に柔軟な授業を実施できるようにするため。

【施行日】 令和6年4月1日

◆能登半島地震により被災した同窓生への支援について

能登半島地震による各学部同窓生の被災状況について報告がなされ、審議の結果、以下のとおり支援することが承認された。

【被災状況】 ※令和6年1月31日時点

学部	被災状況	住所	人数
医学部	報告なし	-	-
	自宅・歯科医院(開業)：全壊(診療不可)	石川県珠洲市	2名
歯学部	自宅：半壊	石川県金沢市	1名
	歯科医院(開業)：一部損壊(診療可)	石川県金沢市	1名
薬学部	クリニック(開業)：全壊(診療不可)	石川県能登町	1名
保健医療学部	報告なし	-	-
計5名			

【支援内容】被災した同窓生のうち、住家や開業している医院・クリニック等が全壊・半壊した方を対象として、1名につき100,000円の義援金を送る。

◆名誉教授称号授与

眞田 裕 客員教授

医学部外科学講座(消化器一般外科学部門) 担当

勤務地：昭和大学藤が丘病院消化器センター(消化器・一般外科)

平野 勉 客員教授

医学部内科学講座(糖尿病・代謝・内分泌内科学部門) 担当

勤務地：昭和大学病院糖尿病・代謝・内分泌内科

成島 道昭 客員教授

医学部内科学講座(呼吸器アレルギー内科学部門) 担当

勤務地：昭和大学横浜市北部病院内科系診療センター(内科)

井上 紳 客員教授

歯学部全身管理歯科学講座(総合内科学部門) 担当

浅野 和仁 客員教授

保健医療学部リハビリテーション学科作業療法学専攻担当

二木 芳人 客員教授

医学部内科学講座(臨床感染症学部門) 担当

勤務地：昭和大学病院感染症内科

◆医学部衛生学公衆衛生学講座

病院保険診療管理学部門設置について

病院における医療管理、経営管理、病院組織の運営管理等の研究および教育のため、医学部衛生学公衆衛生学講座内に病院保険診療管理学部門を設置する。

【講座部門名】 医学部 衛生学公衆衛生学講座

(病院保険診療管理学部門)

(英語名称：Department of Hygiene, Public Health and Preventive Medicine, Division of Hospital Economics and Administration)

【設置日】 令和6年4月1日

◆歯学部教育職員所属・勤務地一覧変更について

【変更内容】

①部門名称の変更

変更前：歯学部歯科保存学講座美容歯科学部門

変更後：歯学部歯科保存学講座保存修復学部門

②勤務先名称の変更

変更前：歯科病院美容歯科

変更後：歯科病院保存修復科

【変更日】 令和6年4月1日

◆昭和大学保健医療学部リハビリテーション学科新専攻

および医療技術学科設置について

【改組内容(設置構想中であり、今後、内容が変更となる可能性があります)】
・リハビリテーション学科に2専攻(言語聴覚療法専攻・視覚機能療法専攻)を新設する。

・医療技術学科を新設し、3専攻(診療放射線技術学専攻・臨床工学専攻・歯科衛生学専攻)を設置する。

【現行】

リハビリテーション学科	理学療法学専攻
	作業療法学専攻

【改組後】

リハビリテーション学科	理学療法学専攻
	作業療法学専攻
	言語聴覚療法学専攻
医療技術学科	視覚機能療法学専攻
	診療放射線技術学専攻
	臨床工学専攻
	歯科衛生学専攻

【改組予定日】 令和9年4月1日

◆特許権に係る実施補償金支給について

【対象の発明】 計量装置

【実施料収入】 110,000円

【実施補償金(分配割合)】 大 学：66,000円(60%)
発明人：44,000円(40%)

◆昭和大学病院がん治療センター設置について

【設置目的】新規患者獲得および本学の提供する医療分野の拡大を図るため。

【設置場所】 昭和大学病院

【センター長】 山上 裕機 特任教授

【設置日】 令和6年4月1日

◆昭和大学食道がんセンターの廃止および

昭和大学病院食道がんセンター・

昭和大学江東豊洲病院食道がんセンター設置について

【昭和大学食道がんセンターの廃止の時期】

令和6年3月31日

【昭和大学病院食道がんセンター・

昭和大学江東豊洲病院 食道がんセンターの設置の時期】

令和6年4月1日

◆臨床病理検査室名称変更について

昭和大学病院、昭和大学藤が丘病院、昭和大学藤が丘リハビリテーション病院、昭和大学横浜市北部病院および昭和大学江東豊洲病院の臨床病理検査室の名称を臨床検査室へ変更する。

【変更日】 令和6年4月1日

昭友商事株式会社

昭和大学の皆さまへ

便利なサービス・商品を提供します!

昭和大学富士吉田の天然水

イベント業務委託

昭和大学オリジナルワイン

ローソン&タリーズ

QUOカード・VJAギフトカードなど その他色々!

お気軽にお問い合わせください! ☎ 3784-8280

詳細・更新情報は各部署へお問い合わせください。

人事部 働き方改革担当

医師の働き方改革 本格始動

2024年度より医師の働き方改革が本格始動となりました。
主なポイントは以下のとおりです。

- ・外勤先を含めた時間外・休日労働時間数の上限規制の開始
 - ・長時間労働医師に対する健康確保措置の義務化
(面接指導の実施、勤務間インターバルの確保)
- 本学として、長時間労働医師の負担軽減に向けた取組を続けてまいります。

お問い合わせ 人事部働き方改革担当

電話：03-3784-8013

メール：jinji-work@ofc.showa-u.ac.jp

(参考) 医療機関の勤務環境改善に役立つ

コンテンツ「いきサボ」(厚生労働省)

<https://iryoku-kinmukankyou.mhlw.go.jp/>



上條記念ミュージアム

「昭和の医療機器」展 開催中!

上條記念ミュージアムでは、第5回企画展「昭和の医療機器」を開催しています。昭和大学の創立以来、教育や臨床の現場で使用された医療機器の展示を通じて窺える本学の歴史を、当時の写真とともに紹介しています。



【開館】 火曜日・金曜日

13:00～15:00 (予約制)

皆さまのご来館を心よりお待ちしております。

大学や病院の歴史資料をいつも探しています ～廃棄する前にご一報ください～

みなさまの施設や部署、医局、研究室などに昭和大学の歴史に関する資料(古い医療器具、実験器具、病院関連冊子、医療関係雑誌、年報等)はございませんか。

資料は上條記念ミュージアムで大切に保管もしくは展示いたします。これらの品々は「至誠一貫」の精神で歩んできた95年におよぶ本学の歴史を、後世に伝える貴重な資料となる可能性があります。廃棄される前にご一報ください。



お問い合わせ 昭和大上條記念ミュージアム

電話：03-3784-8031

メール：museum@ofc.showa-u.ac.jp



アスリート支援事務室

2023-24シーズン報告 女子アイスホッケークラブ「ブルーウィンズ」

2024年3月7日(休)～10日(日)北海道帯広市(帯広の森アイスアリーナ)にて第43回全日本女子アイスホッケー選手権大会Bグループが開催され優勝しました!! 詳細は下記の通りとなります。

第43回全日本女子アイスホッケー選手権大会Bグループ

3月7日(休)
昭和大ブルーウィンズ 3 vs 0 FIORE TORSPO

3月8日(金)
昭和大ブルーウィンズ 7 vs 0 埼玉氷球ガールズ

3月9日(土)
昭和大ブルーウィンズ 3 vs 0 Tweedia Crest

3月10日(日)
昭和大ブルーウィンズ 3 vs 2 TOKACHI帯広レディース

また、2024年2月23日(金)～25日(日)北海道帯広市(帯広の森アイスアリーナ・帯広の森スポーツセンター)にて第12回女子日本アイスホッケーリーグ(2023-24 SMILE JAPAN LEAGUE)のファイナルリーグ開催され、最終成績は8位となっております!!

チームの最新情報は、公式ホームページ・facebook・Instagramにて随時発信しております!

引き続き、熱い応援を宜しくお願いいたします!!



【選手募集中!!】

BLUE WINDSでは、選手を募集しています。メールにてお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ メール：blue-winds@ofc.showa-u.ac.jp



公益財団法人昭和大医学・医療振興財団

2024年度顕彰事業 「第11回昭和大上條医療賞」募集始まる

公益財団法人昭和大医学・医療振興財団では、2024年度顕彰事業として「第11回昭和大上條医療賞」の募集を開始します。健康増進と医学・医療の発展に貢献する取組を行い、大きな成果を挙げた個人またはグループを顕彰します。募集期限は2024年9月30日(月)で詳細は募集要項をご参照願います。関係各方面から多数の応募をお待ちしております。

【第11回昭和大上條医療賞募集要項】

顕彰の趣旨

本顕彰は、地域保健医療の実践及び教育の分野において創造的かつ先駆的諸活動を行い、大きな成果を挙げた個人またはグループを顕彰することを目的とします。

顕彰対象とその諸活動

全国の病院、診療所、薬局その他の医療関連機関において、地域保健医療活動を永年に亘って実践、推進して国民の健康増進に幅広く貢献した活動を対象とします。

- ①地域住民に対する診療・治療・ケアなどの様々な領域で、先進的かつ効果的な医療を実践、あるいは推進し地域医療に貢献した。
- ②疾病予防などの公衆衛生、生活支援などに積極的に従事し優れた功績を挙げ、地域住民の保健衛生の向上に貢献した。
- ③地域において多職種連携のチーム医療を積極的に実践し、行政、保健、福祉、介護あるいは育成機関などのスタッフと連携・協力して、地域全体で包括的な医療システムや住民サービスを提供した。

表彰

受賞者は全体で3件以内とし表彰します。(副賞100万円/件)

応募方法

「顕彰申請書」と「推薦書」を当財団事務局に提出してください。

◇推薦者は関係領域の有識者とします。

◇推薦者は申請ごとに1件の推薦とします。

◇活動内容に関する資料3件以内(代表となるもの)を添付してください。

◇「顕彰申請書」と「推薦書」を当財団のホームページよりダウンロードして、必要事項をご記入の上、郵送にてご応募ください。

応募締切

2024年9月30日(月) 必着

選考方法と通知・公表

当財団の顕彰事業選考委員会の議を経て、理事会で決定しま



す。11月下旬までに応募者及び推薦者に結果を通知すると共に、ホームページ等で公表します。

授賞式

開催日は2024年12月23日(月)を予定しています。(受賞者・推薦者はお出席ください)

- ◇受賞者には、表彰状および記念メダルと副賞を授与します。
- ◇授賞式終了後、活動内容等について受賞者講演をお願いいたします。
- ◇各受賞者の活動テーマ、功績内容及びプロフィールをホームページ等で公表します。

お問い合わせ 公益財団法人昭和大医学・医療振興財団

電話：03-3783-6731

メール：igakusinko@ofc.showa-u.ac.jp

リカレントカレッジ事務室

昭和大リカレントカレッジ 特別企画(夏)開催決定!

2023年度で開講3年目となる昭和大リカレントカレッジでは、春期・秋期で全44講座が開講し、年間で260名の入学者を迎えることができました。累計の入学者数は957名に上ります。今年度も、医学分野にとどまらず、様々なテーマの講座を開講し、多くの受講生の学びに貢献してまいります。

さて、この度、2024年度昭和大リカレントカレッジ特別企画(夏)として、「日本の伝統芸能を知る『歌舞伎と長唄』」を開催する運びとなりました。第一部では長唄唄方の杵屋巳津二郎様に「歌舞伎と長唄」についてご講演いただきます。第二部では、歌舞伎俳優の中村鷹之資様と、妹の渡邊愛子様をお招きし、「越後獅子」「鐘の岬」をそれぞれご披露いただきます。リカレントカレッジ受講生・本学教職員・本学学生は参加費無料となっておりますので、ぜひお誘い合わせの上ご参加ください。

【日 時】 2024年8月4日(日) 15:00～

【会 場】 昭和大上條記念館 上條ホール

【料 金】 一般：3000円(全席指定)

【チケット発売日】 2024年5月31日(金)

窓口 9:00～

…きゅりあん、スクエア荏原、メイプルカルチャーセンター、O美術館

電話 10:00～ 03-5479-4140

…チケットセンターCURIA ※電話予約は座席選択不可

Web 9:00～ <https://www.shinagawa-culture.or.jp/>

…「しながわぶんか」で検索

なお、チケット販売の詳細についてはリカレントカレッジホームページをご確認下さい。

※リカレントカレッジ受講生・本学教職員・本学学生のお申込み方法については、学内情報共有基盤・配信メール等でお知らせします。

お問い合わせ 昭和大学リカレントカレッジ事務室

電話：03-3784-8143

メール：recurrent@ofc.showa-u.ac.jp



オープンキャンパス

昭和大学 令和6年度 オープンキャンパス情報

医学部 対面開催 7月28日(日)

動画配信 8月 8日(木)

歯学部 動画配信 6月25日(火)

対面開催 7月20日(土)

薬学部 対面開催 6月23日(日)、

8月 3日(土)、

3月22日(土)

保健医療学部

ハイブリッド 6月23日(日)

オンライン 7月27日(土)、3月29日(土)

対面開催 8月 3日(土)、8月 4日(日)、11月3日(日)、

3月29日(土) リハビリテーション学科のみ



※原則予約が必要となりますので、詳細はオープンキャンパス専用ページをご確認ください。



総務部

昭和大学サポート寄付制度に ご協力いただいた方

【創立100周年に向けてへの寄付】

父母／鈴木 将嘉 様

同窓／田崎 功 様 (医学部・28回生)、吉見 多喜雄 様 (医学部・39回生)、小崎 俊男 様 (医学部・43回生)、安木 桂子 様 (医学部・45回生)、安木 良博 様 (医学部・45回生)、笹井 泰文 様

(医学部・45回生)、河野 博 様 (医学部・53回生)、高橋 太郎 様 (医学部・65回生)、佐藤 千晃 様 (医学部・72回生)、松澤 邦雄 様 (薬学部・6回生)

職員 (50音順)／飯島 正文 様、浦上 尚之 様、柿沼 浩 様、金野 竜太 様、小島 一郎 様、百々 悠介 様、野川 悟史 様、藤本 司 様
一般／金子 達 様、三森 晋一 様、医療法人青仁会 理事長 池田 大輔 様、株式会社 タマショウ 様、サンメディックス株式会社 代表取締役 森川 智 様

【教育研究協力資金への寄付】

同窓／井出 宏嗣 様 (医学部・33回生)、河野 博 様 (医学部・53回生)

一般／東洋熱工業株式会社 様

【昭和大学病院への寄付】

父母／星 一 様

一般／香蘭女学校 生徒会 様

【昭和大学藤が丘病院への寄付】

同窓／眞弓 克彦 様 (医学部・47回生)

【昭和大学横浜市北部病院への寄付】

一般／楠木 衡平 様

【烏山病院への寄付】

同窓／高橋 太郎 様 (医学部・65回生)

【各クラブ・学生会への寄付】

同窓／高橋 太郎 様 (医学部・65回生)

※収納期間：2月1日～3月31日

※本学広報媒体への掲載に同意していただいた方のみといたします

今号の表紙写真

表紙写真は4月8日に富士吉田キャンパスで行われた入寮式の記念撮影から。後ろにある薄桃色の建物「富士吉田スクエアガーデン」は、バスケットコート1面・バレーボールコート2面・ギャラリー・更衣室などの多目的施設で、富士吉田キャンパスの顔のひとつです。このスクエアガーデンの“末広がり”をバックに、新入生の凛々しい姿が見られました。一年間の学修や課外活動、そして日々の寮生活が実り多きものとなりますように。



SHOWA
UNIVERSITY
NEWS vol. 10

Apr. - May 2024
昭和大学新聞 通巻第619号
令和6年5月31日発行
年6回発行



昭和大学
SHOWA University
学校法人 昭和大学 (03) 3784-8000
〒142-8555 東京都品川区旗の台1-5-8

【本誌について】

発行人 小口 勝司

編集 総務課 大学広報係
(03) 3784-8059
press@ofc.showa-u.ac.jp

ご意見やご感想、各種情報をお待ちしています。

制作・印刷 株式会社ダイヤモンド・グラフィック社

配送停止
住所変更
のご連絡は、
こちらにお願
いいたします。

【各種募金・寄付について】

企画課 (03) 3784-8387

【学事について】

学務課 (03) 3784-8022 (旗の台)
(0555) 22-4403 (富士吉田)
(045) 985-6503 (横浜)

大学院課 (03) 3784-8793

入学支援課 (03) 3784-8026

！個人情報の取扱いにご注意ください

昭和大学新聞には、学生・職員および学外関係者の氏名や所属等を掲載している場合があります。掲載に際しては、学校法人昭和大学が個人情報を広報活動に利用することについて説明し、同意していただいております。原則として、その他の目的に個人情報を利用することはできませんので、取扱いにはご注意ください。